

# RADIOLOGICAL SAITAMA

NO.1  
2019



[誌上講座] 平成 29 年度支部合同勉強会 in くまがや  
[お知らせ] 第 35 回日本診療放射線技師学術大会  
ホームページ開設と演題募集案内

公益社団法人埼玉県診療放射線技師会

<http://www.sart.jp>

E-mail [sart@beige.ocn.ne.jp](mailto:sart@beige.ocn.ne.jp)

2019/1  
JANUARY  
VOL.67

### 誌上講座

平成 29 年度 支部合同勉強会 in くまがや 抄録集	17
「あなたは気づきますか？」	
～乳癌のサイン～	
医療法人 熊谷総合病院 亀山 枝里	18
「急性腹症について」	
～虫垂炎をマスターしてスキルアップ～	
越谷市立病院 村本 圭祐	23
「肝細胞癌について」	
～肝切除における手術支援画像を作ってみよう～	
彩の国東大宮メディカルセンター 小野寺 将真	28

### 巻頭言

会社社長を育成しよう!	
公益社団法人埼玉県診療放射線技師会	
会長 田中 宏	2

### 告示

告示	3
----	---

### 会告

第1回SART学術ナイトセミナー	4
平成30年度 埼玉県診療放射線技師会認定試験	
胸部認定試験開催のお知らせ	5
地元開催の全国大会で研究成果を発表しよう	6
平成30年度 埼玉県診療放射線技師会 認定試験	
CT認定試験開催のお知らせ	7
平成30年度 SART・TAR支部合同勉強会	
骨軟部撮影セミナー2019	8
平成30年度 第5回救急撮影ケーススタディ	9

### お知らせ

第6回サイコメ実臨床セミナー	10
第43回SAITAMA MRI Conferenceのご案内	11
第35回日本診療放射線技師学術大会	
ホームページ開設と演題募集案内	12
第35回日本診療放射線技師学術大会	13
「メディカルオンライン学会誌無料閲覧サービスについて」	14

### 本会の動き

埼玉県知事表彰を受賞して	33
埼玉県知事表彰を受賞して	34
埼玉県知事表彰を受賞して(保健衛生功労)	35
平成30年度 MRI基礎講習会の開催報告	36
MRI基礎講習会に参加して	37
MRI基礎講習会に参加して	38
第17回 胸部認定講習会 開催報告	39
平成30年度 診療放射線技師基礎技術講習(埼玉県)	
消化管撮影講習会 開催報告	40

### 各支部勉強会情報

各支部勉強会情報	41
----------	----

### 各支部掲示板

第一支部	44
第二支部	46
第三支部	47
第四支部	50
第六支部	54

### 求人コーナー

医療法人 山柳会 塩味病院	57
求人広告掲載申し込みFAX用紙	58

### 議事録

平成30年度 第4回理事会議事録(抄)	59
平成30年度 第2回常務理事会議事録(抄)	65

### 会員の動向

会員の動向(平成30年10月30日現在)	67
----------------------	----

### 役員名簿

平成29・30年度役員名簿	68
---------------	----

**第35回** The 35th  
Japan Conference of Radiological Technologists(JCRT)

**日本診療放射線技師学術大会**

国民と共にチーム医療を推進しよう  
Let's promote team medical care with the nation

**彩の国から未来へ**  
From Sainokuni to the future

会期 Date: 2019年9月14日(土)~16日(月・祝)  
September 14(Sat) -16(Mon) , 2019

会場 Venue: 大宮ソニックシティ  
Omiya Sonic City

会長 President: 中澤 靖夫 (公益社団法人 日本診療放射線技師会 会長)  
Yasuo Nakazawa (Japan Association of Radiological Technologists)

大会長 Chairman: 田中 宏 (公益社団法人 埼玉県診療放射線技師会 会長)  
Hiroshi Tanaka (Saitama Association of Radiological Technologists)

主催 Host: 公益社団法人日本診療放射線技師会  
Japan Association of Radiological Technologists

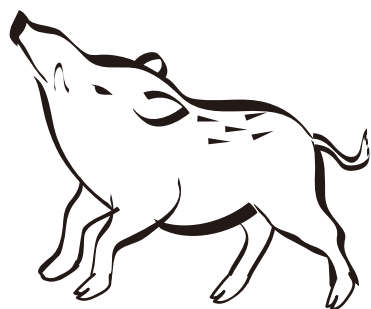
共催 Organizer: 公益社団法人埼玉県診療放射線技師会  
Saitama Association of Radiological Technologists

後援 Sponsor: 厚生労働省(予定) Ministry of Health, Labour and Welfare  
埼玉県(予定) Saitama Prefecture  
さいたま市教育委員会(予定) Saitama City Board of Education

運営事務局 Organizer: 公益社団法人埼玉県診療放射線技師会 埼玉県さいたま市北区宮原町2丁目51番39  
TEL:048-664-2728 対応時間平日(月~金曜日) 9:00~15:00  
Saitama Association of Radiological Technologists, Saitama Prefecture Saitama City Kunitzumi Miyaharacho 2-51-39  
Phone: 048-664-2728 Correspondence time Weekday (Monday - Friday) 9:00~15:00

正会員入会申込書	70
退会届	72
会員異動届	73
年間スケジュール	74
編集後記	

# 新年明けまして おめでとうございます



会員の皆さまには、希望に満ちた平成31年の新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。また平素は、本会の運営に際しまして格別なご支援とご協力を賜っておりますことに深く感謝申し上げます。

本年も、公益社団法人の精神と職能団体の役割を果たすために、会員の皆さまと生き抜く決意を内外に宣言し、新年のあいさつとさせていただきます。

会長	田中 宏	理事 (第一支部)	双木 邦博
副会長	堀江 好一	理事 (第二支部)	大西 圭一
副会長	富田 博信	理事 (第三支部)	山岸 正和
常務理事 (総務)	結城 朋子	理事 (第四支部)	齋藤 幸夫
常務理事 (総務)	城處 洋輔	理事 (第五支部)	矢崎 一郎
常務理事 (財務)	潮田 陽一	理事 (第六支部)	山口 明
常務理事 (学術)	今出 克利		
常務理事 (編集・情報)	八木沢英樹		
常務理事 (公益)	佐々木 健	監事	橋本 里見
理事 (学術)	山田 智子	監事	鈴木 正人
理事 (学術)	寺澤 和晶	顧問	小川 清
理事 (学術)	中根 淳		
理事 (編集・情報)	清水 邦昭		
理事 (公益)	芦葉 弘志		

公益社団法人埼玉県診療放射線技師会



## 会社社長を育成しよう！

公益社団法人埼玉県診療放射線技師会  
会長 田中 宏



2019年、新年明けましておめでとうございます。

去年はとても嬉しいニュースがあった。診療放射線技師の仕事が主役的存在でドラマ化を予定されており、しかも、イケメン俳優に美人女優が登用されるということも。嬉しいことに、近年、医療職が人気職種となっており、診療放射線技師も例外ではなく、ドラマ化されればその傾向はますます期待できる。

参考までに、近年の診療放射線技師国家試験の合格数をみると、2018年に開催された第70回診療放射線技師国家試験は合格者数2,237人、合格率75.3%。過去の国家試験では2004年が合格者数1,851人、合格率71.7%。2007年が合格者数2,159人、合格率76.5%。養成校の増加に伴い診療放射線技師数も増え、近年、新たに認可を受けた養成校もあるため、卒業生が誕生すればさらに増加が見込まれる。

少子化に伴い、希望すれば大学に入学できる全入学時代ともいわれ、定員割れする大学もあると聞く。医療職種に関しては就職率も良いことが養成校が増えていることの一つと考えられている。

嬉しいニュースとは裏腹に、厚生労働省では病院ベッド数の削減を打ち出しており、今後、就職難も危惧されている。需要に対して供給が増えれば、診療放射線技師の平均給与などにも変化がでてきそう。日本における看護配置基準として、「7対1入院基本料」があり、診療放射線技師もこの制度を推進した

い、という声もあるが、現実的には到底制度化は難しい。

これまでの診療放射線技師は、病院勤務をはじめ、装置機器メーカーなどに勤務する技師が多かった。しかし、世間に目を向けると、会社を立ち上げた診療放射線技師も少なからず存在し、遠隔読影や医療関係のソフト開発、検診会社、医療機器販売代理店、コンサルタント業など、数多くの業種で活躍している。臨床検査技師の職種では、受託臨床検査会社を運営するという事例がよく知られている。診療放射線技師は病院やクリニックで、一般撮影・CT・MRIの検査を業とする固定観念から、独立して会社を運営する診療放射線技師にあまり目を向けてこなかった。学術的に秀でた者や、最新型の医療機器を操作する診療放射線技師がよしとされる評価も一部では存在しているようだ。しかし、経営者は自ら仕事を作り出し、採算ベースに乗せ、明らかに雇用を創出している。今後の診療放射線技師の将来を考えたとき、学術的な評価はもちろん大切であるが、それだけでなく、経営者を育成するようなプロジェクトも必要なのではないかと考えている。しかしながら、学校教育では国家試験合格率と就職率が受験者数を左右し、経営者の人材育成はすぐに実践することは難しい。

これまでに公益活動を主体としてきた職能団体である技師会において、全く新しい発想が必要な時ではないかと考えている。



平成31年1月12日

## 告 示

公益社団法人埼玉県診療放射線技師会  
選挙管理委員会委員長 矢部 智

定款 20 条ならびに役員選出規程に基づき、平成 31 年度・32 年度役員選挙を下記の通り告示する。

### 記

1. 役員の定数

理事：15 人以上 20 人以内

監事：2 人以内

2. 選挙立候補届・選挙候補者推薦届締切日

平成 31 年 4 月 16 日（火）（本会事務所必着）

3. 立候補および推薦の届け出方法

本会 Web サイトで所定の様式をダウンロードし、以下の技師会事務所内選挙管理委員会へ郵送にて届け出るものとする。

宛先：〒331-0812 さいたま市北区宮原町 2-51-39

公益社団法人埼玉県診療放射線技師会 選挙管理委員会 宛

4. 立候補者氏名および選挙の公示は、会誌「埼玉放射線」ならびに本会 Web サイトで行う。

<http://www.sart.jp>

5. 投票日

平成 31 年 6 月 16 日（日）

（第 8 回公益社団法人埼玉県診療放射線技師会定期総会開催日）

6. 開票日

平成 31 年 6 月 16 日（日）

（第 8 回公益社団法人埼玉県診療放射線技師会定期総会開催日）

以上告示する。

## 第 1 回 SART 学術ナイトセミナー ～本当に理解している？ DR、CT の撮影条件と線量管理～

主催 公益社団法人埼玉県診療放射線技師会

2018 年 4 月、厚生労働省は被ばく線量の記録を義務付ける方針を決めた。これにより、今後、被ばく線量の管理の在り方に関して議論がされると考えられる。管理を行う上で、前提となるのが線量の最適化である。しかしながら、一般撮影では撮影部位に応じた撮影条件の連動、CT では自動露出機構のように、撮影条件を支援する技術を活用し検査をしているのが大半ではないだろうか。そこで今回は、若い方に向けて一般撮影と CT に関する基本的な撮影条件の考え方と話題の線量管理に関して学んでいただきたいと考え、ナイトセミナーを開催することとした。ぜひ多くの会員の方に本セミナーに参加していただきたい。

### 記

プログラム (敬称略)

18:30～18:50 受付

19:00～19:30 一般撮影の撮影条件について考える

上尾中央総合病院 滝口 泰徳

19:40～20:10 CT の撮影条件は、WW,WL から考えよう

埼玉医科大学総合医療センター 中根 淳

20:20～20:50 医療被ばく情報の記録

春日部市立医療センター 矢崎 一郎

日 時：平成 31 年 1 月 25 日 (金)

場 所：桶川市民ホール 響の森 プチホール  
〒363-0022 埼玉県桶川市若宮 1 丁目 5-9  
桶川駅より 450m、徒歩 6 分

参加費：会 員 500 円  
非会員 1,000 円

非会員の扱いは、埼玉県診療放射線技師会の会員以外であっても、日本診療放射線技師会か都道府県放射線技師会の会員であれば会員とみなします。

定 員：50 人程度

申込方法：当日受付

連絡先：(公社) 埼玉県診療放射線技師会 TEL：048-664-2728 FAX：048-664-2733

問い合わせ：埼玉医科大学総合医療センター 中根 淳

TEL：049-228-3518 Mail：j-nakane@sart.jp



以上

## 平成 30 年度 埼玉県診療放射線技師会認定試験 胸部認定試験開催のお知らせ

主催 公益社団法人埼玉県診療放射線技師会

平成 30 年度 埼玉県診療放射線技師会の胸部認定試験に関する詳細が決定致しました。  
受験資格は各講習会でご案内している通り、本会認定講習会当該科目全日程受講終了者となります。

### 記

**日 時**：平成 31 年 1 月 26 日（土）  
**会 場**：埼玉県診療放射線技師会 事務所 2 階  
〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町  
2 丁目 51 番 39  
JR 高崎線 宮原駅徒歩 10 分  
さいたま新都市交通ニューシャトル  
加茂宮駅徒歩 5 分



#### 認定試験 第 1 部（申し込み番号 1 ～ 20 番）

14：15 ～ 受付  
14：30 ～ 15：30 読影試験  
15：30 ～ 16：20 筆記試験

#### 認定試験 第 2 部（申し込み番号 21 ～ 40 番）

16：20 ～ 受付  
16：30 ～ 17：30 読影試験  
17：30 ～ 18：20 筆記試験

申込方法：本会 Web サイト（<http://www.sart.jp>）より

申込期間：平成 30 年 12 月 3 日（月）～平成 31 年 1 月 19 日（土）

試験料：本年の受講費に含む。

※なお過去に本会認定講習会当該科目を全日程受講され、今回受験のみをされる方は、試験料として認定試験ごとに埼放技会員は 1,000 円（日放技および他都道府県会員も同料金）、非会員は 2,000 円を徴収させていただきます。

連絡先：（公社）埼玉県診療放射線技師会 TEL：048-664-2728

FAX：048-664-2733

問い合わせ：済生会川口総合病院 土田 拓治 TEL：048-253-1551（内線 1811）

Mail：t-tsuchida@sart.jp



## 地元開催の全国大会で研究成果を発表しよう ～ 研究発表支援セミナー ～

主催 公益社団法人埼玉県診療放射線技師会

2019年9月14日（土）から16日（月・祝）の3日間、大宮ソニックシティで第35回日本診療放射線技師学術大会が開催されます。全国規模の学術大会で研究発表することは、多くの方からさまざまな意見を聞くことのできるよい機会です。しかしながら、大会規模が大きくなると、研究内容・評価手法・技量に不安を覚え、発表を躊躇する方もいると思います。そこで本会では、地元開催の全国大会で多くの会員に研究発表していただくために、研究発表支援セミナーを開催することとしました。ぜひ、発表経験の少ない会員の方に本セミナーに参加していただけたらと思います。

14：00～14：15 受付

14：15～14：45 研究テーマの見つけ方～何から始めていいかわからない人へ～

済生会川口総合病院 城處 洋輔

14：45～15：15 自分の研究を広く伝えよう！～抄録を書くのが苦手な人へ～

埼玉医科大学病院 近藤 敦之

15：25～16：15 ちょっと待って！そのアンケート、より良くしてみよう！

上尾中央総合病院 佐々木 健

16：25～17：15 これだけは知っておきたいデータの取り扱いから統計解析

埼玉医科大学総合医療センター 中根 淳

日 時：平成31年2月2日（土）

場 所：パイオランドホテル 会議室「秩父+赤城」

〒330-0802 さいたま市大宮区宮町 1-35-2

TEL 048-648-0010

参加費：会員 講習：1,000円

非会員 講習：2,000円

非会員の扱いは、埼玉県診療放射線技師会の会員以外であっても、日本診療放射線技師会か都道府県放射線技師会の会員であれば会員とみなします。

定 員：60人程度

申込方法：（公社）埼玉県診療放射線技師会ホームページ 専用フォーム

申込期間：平成30年12月1日（土）～平成31年1月27日（日）

連絡先：（公社）埼玉県診療放射線技師会 TEL：048-664-2728 FAX：048-664-2733

問い合わせ：埼玉医科大学総合医療センター 中央放射線部 中根 淳

TEL：049-228-3518 Mail：j-nakane@sart.jp



## 平成 30 年度 埼玉県診療放射線技師会 認定試験 CT 認定試験開催のお知らせ

主催 公益社団法人埼玉県診療放射線技師会

平成 30 年度 埼玉県診療放射線技師会の CT 認定試験に関する詳細が決定致しました。  
受験資格は講習会でご案内している通り、本会認定講習会で全日程受講修了者となります。

### 記

日 時：平成 31 年 2 月 23 日（土）  
会 場：ウエスタ川越 活動室 2  
〒350-0043 埼玉県川越市新宿町 1-17-17

### プログラム

13：15～13：30 受付  
13：35～14：35 筆記試験  
14：35～15：35 読影試験  
15：35～16：35 物理特性試験

申込方法：本会 Web サイト (<http://www.sart.jp>)  
申込期間：平成 31 年 1 月 7 日（月）～ 2 月 8 日（金）  
受 験 料：本年の受講費に含む。

なお過去に本会認定講習会を全日程受講され、今回受験のみの方は試験料として認定試験ごとに埼玉放技  
会員は 1,000 円（日放技および他都道府県会員も同料金）、非会員は 2,000 円を徴収させていただきます。

備 考：物理特性試験のため PC をご持参ください。

問い合わせ：下記の担当までメールでお願い致します。  
（公社）埼玉県診療放射線技師会 学術担当 理事 中根 淳  
E-mail [j-nakane@sart.jp](mailto:j-nakane@sart.jp)

## 平成30年度SART TART支部合同勉強会



### 撮影セミナー 2019

～更なるスキルアップを目指して～

日時 2019年2月24日(日)

参加費 2,000円

会場 JR東京総合病院

東京都 渋谷区代々木2丁目1-3

セッション1 10:00▶11:00 MRIセッション 座長 上尾中央総合病院 石川 応樹

「軟部腫瘍MRIを好きになろう！」

- ①「撮像のための基礎知識」 埼玉石心会病院 諸田 智章
- ②「症例から得られる軟部腫瘍MRIのポイント」 東京慈恵会医科大学付属柏病院 栗山 和

セッション2 11:10▶12:10 メーカーセッション 座長 JR東京総合病院 後藤 太作

### 「ランチョンセミナー(3社20分)」

セッション3 12:40▶13:10 救急セッション 座長 埼玉医科大学総合医療センター 大根田 純 / 東京都済生会中央病院 目黒 一浩

「外傷患者における撮影方法の工夫(仮)」 獨協医科大学埼玉医療センター 遠藤 駿登

セッション4 13:20▶14:20 DRセッション 埼玉医科大学病院 堀切 直也

- ①「画像処理技術と活用方法」 上尾中央総合病院 樋口 誠一
- ②「粒状性低減処理を知って線量低減を考える」 済生会川口総合病院 戸澤 僚太

セッション5 14:30▶15:40 パネルディスカッション 座長 東京大学 田部井 勝行

「骨単純X線撮影領域における検像の現状と問題点～より良い一般撮影業務を目指して～」

- ①埼玉医科大学病院 林 洋希
- ②東京慈恵会医科大学附属病院 放射線部 茂木 正則
- ③上尾中央総合病院 茂木 雅和
- ④昭和大学病院 放射線技術部 係長 安田 光慶

教育講演 15:50▶16:50 「(教育講演)」 座長 春日部市立医療センター 工藤 年男

「放射線部門におけるヒューマン・エラー対策の人間工学的アプローチ(仮)」

人間総合科学大学人間科学部教授 佐藤 幸光 先生

特別講演 17:00▶18:00 「(特別講演)」 座長 東京メディカルクリニック 荒木 智一 / 所沢ハートセンター 大西 圭一

「骨軟部画像診断について(仮)」

東京メディカルクリニック 画像検査センター 顧問 学校法人 慈恵大学 名誉教授 福田 国彦 先生

※ 駐車券はございませんので公共の交通機関をご利用ください

主催：埼玉県診療放射線技師会第2支部  
共催：東京都診療放射線技師会第4地区・第16地区

お問い合わせ先  
所沢ハートセンター 放射線科  
大西圭一  
04-2940-8611(代)



## 平成 30 年度 第 5 回救急撮影ケーススタディ

主催 公益社団法人埼玉県診療放射線技師会

昨年同様に、今年度も救急撮影ケーススタディを企画致しました。当セミナーは「1つの疾患に対して、身体所見、生理検査から総合的に画像検査を捉える」ことを目的としております。今回は外傷を中心に、主に身体所見と検査時の患者の様子から、どのような疾患が想定されるのか考え、求められる救急撮影に関してのグループワークを行います。グループワークでは、普段なかなか経験することのできない3次救急病院に収容される症例までを取り上げる予定です。救急撮影に興味のある方のご参加を心よりお待ちしております。

### プログラム (敬称略)

平成 31 年 3 月 2 日 (土)

13:40 ~ 14:00

受付

14:00 ~ 15:00

外傷救急撮影の基礎知識と、時間を意識した外傷 CT 診断 FACT

埼玉医科大学総合医療センター 大根田 純

グループワーク司会進行

上尾中央総合病院 佐々木 健

埼玉医科大学総合医療センター 大根田 純

15:00 ~ 16:00

グループワーク①「3次救急における外傷ケーススタディ」

さいたま赤十字病院 渡部 伸樹

16:00 ~ 17:00

グループワーク②「見落としやすいを見落とさない、外傷診断のポイント」

上尾中央総合病院 井田 篤

### 記

場 所：さいたま赤十字病院 7F 第3会議室

受 講 料：会員 1,000 円、非会員 2,000 円

(当日、受付にてお支払いください。)

※埼玉県診療放射線技師会の会員以外であっても、日本診療放射線技師会もしくは各都道府県の診療放射線技師会の会員であれば会員とみなします。

定 員：50 人程度

申込方法：埼玉県診療放射線技師会のホームページの申し込みフォームより

申込期間：平成 30 年 12 月 10 日 (月) ~ 平成 31 年 2 月 15 日 (金)

連 絡 先：(公社) 埼玉県診療放射線技師会 TEL：048-664-2728

FAX：048-664-2733

問い合わせ：上尾中央総合病院 滝口 泰徳 TEL：048-773-3369 Mail：y-takiguchi@sart.jp



第6回

# サイコメ実臨床セミナー 「災害医療」一緒に学びませんか！



開催日時：平成31年1月26日(土) 14:30～17:30 会場：JA共済埼玉3F会議室

さいたま市大宮区土手町1-2 <http://www.ja-kyosai-saitamabuil.co.jp/access.html>

受講費：どなたでも1,000円 予約は不要です。当日受付で集金いたします

プログラム

14:30～15:15 基調講演:災害医療 済生会栗橋病院 木村佑也先生

15:20～16:05 済生会栗橋病院における災害支援活動報告 済生会栗橋病院 リハビリテーション科 染谷光一君

-- 休憩10分 --

16:15～17:15 災害時医療8年の変化-東日本大震災からの学び 東北医科薬科大学病院 放射線部 森島貴顕君



お問い合わせ 事務局 岩槻南病院 ME科 小林 徹  
kobayashi@iwatsuki-minami.jp 048-798-2001

## 埼玉心血管コメディカル研究会

後援 公益社団法人埼玉県診療放射線技師会

## 第43回 SAITAMA MRI Conference のご案内

SMC代表世話人 栗田 幸喜

謹啓

時下ますますご清祥の段、誠にお慶び申し上げます。

さて、今回は下記の通り『整形領域』にスポットを当て、撮像方法から最新技術まで整形領域を完璧にしたいと考えておりますので、皆さま方には奮ってご参加くださいますよう、お願い申し上げます。

謹白

SMC 代表世話人 栗田 幸喜

### 記

日 時：平成 31 年 2 月 15 日（金）18：50～21：00

場 所：さいたま赤十字病院 多目的ホール 2F（別紙参照）

参加費：500 円

司会：草加市立病院 佐藤 広崇

【製品情報】 18：50～19：00

『造影剤最新情報』

バイエル薬品（株）

【基礎講座】 19：00～19：20

『今までと違った MRI 原理の学び方（Spin bench を使い倒す）』

草加市立病院 佐藤 広崇

座長：済生会川口総合病院 浜野 洋平

【テーマ：今日で完璧!? 整形領域 MRI】 19：20～20：20

『頸椎ってルーチンだけでいいよね?』

済生会川口総合病院 榎山 孔太郎

『一步踏み込む 腰椎 MRI ～ルーチン +  $\alpha$ ～』

自治医科大学附属さいたま医療センター 綾部 佑介

『ルーチン画像が多すぎる? 膝関節 MRI』

埼玉医科大学病院 吉澤 江梨

座長：草加市立病院 佐藤 広崇

【教育講演：整形領域の最新技術】 20：20～21：00

『整形外科領域で役立つ！一步先行く MRI 撮像技術』

東千葉メディカルセンター 放射線部副技師長 坂井 上之

共催：SAITAMA MRI Conference/バイエル薬品株式会社\*磁気共鳴専門技術者更新のための研究会  
(5 単位)として認定されております。

(当日、受付で更新のための個人票に押印致しますので、ご提示ください)

\*日本救急撮影技師機構より 2 ポイントとして認定されております。





第35回 The 35th Japan Conference of Radiological Technologists(JCRT)



# 日本診療放射線技師学術大会

国民と共にチーム医療を推進しよう

*Let's promote team medical care with the nation*

## 彩の国から未来へ

From Sainokuni to the future

会期  
Date

2019年9月14日(土)~16日(月・祝)  
September 14(Sat) -16(Mon) , 2019

会場  
Venue

大宮ソニックシティ  
Omiya Sonic City

会長  
President

中澤 靖夫 (公益社団法人 日本診療放射線技師会 会長)  
Yasuo Nakazawa (Japan Association of Radiological Technologists)

大会長  
Chairman

田中 宏 (公益社団法人 埼玉県診療放射線技師会 会長)  
Hiroshi Tanaka (Saitama Association of Radiological Technologists)

主催  
Host

公益社団法人日本診療放射線技師会  
Japan Association of Radiological Technologists

共催  
Cosponsor

公益社団法人埼玉県診療放射線技師会  
Saitama Association of Radiological Technologists

後援  
Support

厚生労働省(予定)  
Ministry of Health, Labour and Welfare  
埼玉県(予定)  
Saitama Prefecture  
さいたま市教育委員会(予定)  
Saitama City Board of Education

運営事務局  
Congress Secretariat

公益社団法人埼玉県診療放射線技師会 埼玉県さいたま市北区宮原町2丁目51番39  
TEL:048-664-2728 対応時間平日(月~金曜日) 9:00~15:00  
Saitama Association of Radiological Technologists Saitama Prefecture Saitama City Kitaku Miyaharacho 2-51-39  
Phone:+81-48-664-2728 Correspondence time Weekday (Monday - Friday) 9:00~15:00

## 「メディカルオンライン学会誌無料閲覧サービスについて」

編集情報委員会  
常務理事 八木沢 英樹

本会会員は、専用アカウント（ID / PW）を用いてメディカルオンライン無料閲覧サービスを受けることができるようになりました。

※メディカルオンライン（Medical Online）とは、医学論文をダウンロード 医療の総合ウェブサイト。医学文献の検索全文閲覧をはじめ、医薬品・医療機器・医療関連サービスの情報を幅広く提供する、会員制の医学・医療の総合サイト。

サービスの内容：メディカルオンラインで掲載の本学会誌「埼玉放射線」（全文・アブストラクト）、および他学会誌アブストラクトを無料で閲覧・検索することができます。

---

2018 年度アカウントについて  
<～ 2019 年 3 月末日まで有効 >

学会様専用 ID：1100007180-03  
パスワード：9qhwxv7r

雑誌名：埼玉放射線  
雑誌 URL：http://mol.medicalonline.jp/archive/select?jo=ew2saita

貴会雑誌 URL をクリックしますと、機関誌アーカイブ画面へ遷移します。  
画面右側の会員認証欄に上記 ID/PW ご入力後、機関誌の閲覧が可能となります。  
(添付：学会誌閲覧方法.pdf ご参照)

### \*重要 アカウントの更新・移行期間に関して

専用アカウントは、1 個発行し、年度毎（4 月～ 3 月）で変更致します。  
今回は、2019 年 2 月上旬に新アカウントを事務局さま（本 Mail アドレス）へご案内致します。

### \*メディカルオンラインでの検索は自由、アブストラクトは全誌閲覧可能です。

なお、埼玉放射線以外で全文ダウンロードボタンを押すと  
「あなたは文献をダウンロードする権限がありません」と表示されます。  
あらかじめご承知おき願います。



\*メディカルオンラインご利用に際してのお願い

一定時間内に論文を大量にダウンロードする事は、会員規約で禁止事項としています。

◆メディカルオンライン会員規約◆

<http://www.medicalonline.jp/img/houjinkiyaku.pdf>

※大量ダウンロードが発生した場合

そのご利用端末に対し、最大で1時間の利用停止措置の案内がメディカルオンラインより自動配信されます。

配信後においてもさらに続きますと、メディカルオンラインのサーバーに必要以上の負荷が掛かるため  
本会専用アカウントの利用停止に至る場合があります。

株式会社メテオ

コンテンツ部

東京都千代田区神田須田町 2-7-3

TEL : 03-5577-5877 FAX : 03-5577-5878

# 学会誌 閲覧方法



学会誌無料閲覧サービスにお申込みいただきありがとうございます。  
閲覧方法(手順)について、ご説明させていただきます。



学会誌アーカイブ

① 雑誌名URL:<http://mol.medicalonline.jp/>.....

インターネット上で雑誌名URLにアクセスすると、  
メディカルオンライン掲載中の貴学会誌アーカイブが  
表示されます。

② 学会様専用アカウント(ID・PW)でログインを行い、  
閲覧したい巻号をクリックします。



論文タイトル

③ 論文タイトルが表示されますので、  
ご覧になりたい「アブストラクト」、  
「全文ダウンロード」をクリックしてください。



アブストラクト



全文PDF

メディカルオンラインでの検索は自由。  
他学会誌・商業誌はアブストラクトのみ無料で閲覧できます。

\*ご利用に関しては、“Medical\*Online会員規約”に準じます。  
<http://www.medicalonline.jp/img/houjinkiyaku.pdf>  
一定時間内に大量に論文をダウンロードした場合、該当の端末でのご利用を一時的に停止させていただきます。  
また、サイト内に広告が表示される場合がございますので、予めご了承下さい。

株式会社メテオ

平成 29 年度 支部合同勉強会 in くまがや 抄録集

開催日：平成 29 年 11 月 18 日（土）19 日（日）  
 場 所：ホテルヘリテイジ四季の湯温泉  
 掲載内容：支部合同症例検討会『読影力アップでスキルアップ』

【掲載月】

平成 30 年 10 月 254 号

「小児疾患 ～頭部外傷～」

済生会川口総合病院 戸澤 僚太

「多発外傷について」～外傷初期診療から IVR まで～

埼玉医科大学総合医療センター 小濱 大

「脳血管障害について」

イムス三芳総合病院 高田 博邦

平成 31 年 1 月 255 号

「あなたは気づきますか？」～乳癌のサイン～

熊谷総合病院 亀山 枝里

「急性腹症について」～虫垂炎をマスターしてスキルアップ～

越谷市立病院 村本 圭祐

「肝細胞癌」 肝切除における手術支援画像を作ってみよう

彩の国東大宮メディカルセンター 小野寺将真

主催：公益社団法人埼玉県放射線技術師会 第一・二・三・四・五・六支部

**平成29年度 支部合同勉強会 in くまがや**

日時：平成29年11月18日(土)～19日(日)  
 12:30 受付開始  
 場所：ホテルヘリテイジ 四季の湯温泉  
 会費：勉強会のみ・・・500円  
 勉強会+懇親会・・・5,000円  
 勉強会+懇親会+宿泊・・・12,000円

**申込み 問合せ**

第一支部	新堀 隆男	さいたま市立病院	shimbori.takao@gmail.com
第二支部	近藤 卓雄	約南医科大学校病院	konod@ndmc.ac.jp
第三支部	森主 小	埼玉医科大学総合医療センター	kok_k@saikama-med.ac.jp
第四支部	大野 歩	羽生総合病院	wray@furehosp.or.jp
第五支部	渡辺 幸和	熊谷総合病院	k-nucuposen@bunmei.or.jp
第六支部	長坂 純	三郷中央総合病院	ragi.kev@ptkaj@yahoo.co.jp
第七支部	田中 康幸	さいたま市立病院	chikah.tanaka@shjrc.co.jp
第八支部	山口 明	埼玉県立小児医療センター	yamaguchi.akira@ajsonic.pref.saitama.jp

※(a)は申し込み用紙に記入してください

協賛：協賛 熊谷 熊谷赤十字病院  
 熊谷赤十字病院 熊谷赤十字病院 熊谷赤十字病院 熊谷赤十字病院

開会挨拶 (13:00～13:05) 埼玉県放射線技術師会 第二支部理事 大塚 圭一

① 支部合同症例検討会 (13:05～15:15)  
 『読影力アップでスキルアップ』 コメンター-長木 雅和 彩の国東大宮メディカルセンター

講師 座長

第一支部	戸澤 僚太	埼玉県済生会川口総合病院	第二支部	細井 慎介	埼玉医科大学総合医療センター
第二支部	高田 博邦	イムス三芳総合病院	第四支部	田中 康幸	熊谷総合病院
第三支部	小濱 大	埼玉医科大学総合医療センター	第五支部	長坂 純	三郷中央総合病院
第四支部	亀山 枝里	熊谷総合病院	第六支部	長坂 純	三郷中央総合病院
第五支部	村本 圭祐	越谷市立病院	第七支部	長坂 純	三郷中央総合病院
第六支部	小野寺 将真	彩の国東大宮メディカルセンター	第八支部	山口 明	埼玉県立小児医療センター

..... 休憩 (15:15～15:40) .....

② 技師講演 (15:40～16:40) 座長：吉野 俊樹 上尾中央総合病院  
 『被ばく線量気にしていますか？～線量管理してませんか～』

1 被ばく低減施設認定～認定前と認定後の職員意識～ 高井 太吉 小川赤十字病院  
 長坂 純 三郷中央総合病院

2 線量管理ツールの一例(CIT)と実践～ドーズウォッチの使用経験～ 内田 瑛祐 上尾中央総合病院

3 埼玉版DRLLのアンケート調査と今後 内海 裕人 埼玉県済生会東横病院

③ 特別講演 (16:50～17:50) 座長：第一支部 埼玉県済生会川口総合病院 神田 真一 上尾中央総合病院  
 『若いうちに身につけておきたいデザイン思考』  
 中根 淳 埼玉医科大学総合医療センター

閉会挨拶 (17:55～18:00) 埼玉県放射線技術師会 第六支部理事 山口 明

合同勉強会懇親会 (19:00～21:00)  
 皆様のご参加、お待ちしております！

## 「あなたは気づきますか？」

～乳癌のサイン～

医療法人 熊谷総合病院  
 亀山 枝里

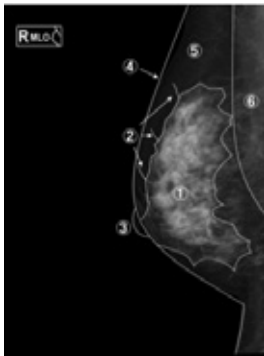
### 1. 乳房の構成

#### 1-1 乳房の解剖

乳房の主な構成成分は乳腺組織と脂肪組織であり、その表面を皮膚が覆っている。乳腺は乳房全体で15～20個の腺葉に分画されており、乳頭を中心に放射状に配列している。それぞれの腺葉は20～40個の小葉から形成されており、小葉内乳管、終末乳管、小乳管、大乳管、乳管洞を経て、乳頭表面に達する。このような小葉と乳管の単位が集合して乳腺組織が形成されている。

#### 1-2 マンモグラフィにおける乳房の解剖

マンモグラフィにおける軟部組織濃度を示す正常構造として乳腺組織、皮膚、乳頭、乳輪、浅在筋膜、Cooper 靭帯、大胸筋、腋窩リンパ節などがある（図1）。



- ①乳腺
- ② Cooper 靭帯
- ③乳頭
- ④皮膚
- ⑤皮下脂肪
- ⑥大胸筋

図1 マンモグラフィにおける乳房の解剖

#### 1-3 乳房の構成

乳房内の乳腺実質と脂肪の量から極めて高濃度、不均一高濃度、乳腺散在、脂肪性の4種類に分類され、年齢とともに乳腺量は減少する。この評価は病変が乳腺に隠されてしまう危険性を表すものである。危険性の高い不均一高濃度と極めて高濃度を合わせて高濃度乳房という（図2）。

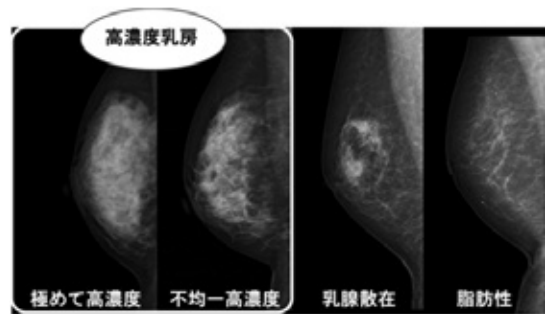


図2 乳房の構成

### 2. 乳癌診断

乳癌を診断する方法として、問診、触診、マンモグラフィ、超音波、MRI、PET、組織診、細胞診などが挙げられる。現在、問診・触診・マンモグラフィが乳がん検診の項目となっている。

次に各検査の感度・特異度・推奨グレードを表1に示す。

50歳以上に対するマンモグラフィ検診は、前回のガイドラインまで推奨グレードAだったが、推奨グレードBになった。マンモグラフィと超音波検査併用は、現在、J-STARTで有効性を検証中のため、推奨グレードはC1となっている。MRIは高い感度を示す一方、特異度は相対的に低い。現在、乳房MRIは乳房温存手術症例の術前ルーチン検査として行うべきであるという明確な根拠はないが、乳癌の広がりを診断する精度においては、MRIは他の画像検査よりも高い。

それぞれの検査方法の特徴を知り、総合的に乳癌を診断する必要がある。

表1 感度・特異度・推奨グレード

	視触診	MMG	US	視触診+MMG	MMG+US
感度	27.3%	66.7%	63.6%	71.4%~87.2%	100.0%
特異度	95.4%	91.1%	95.5%	88.6%~93.1%	88.1%
推奨グレード	C2	B	B	B	C1

	MRI	CT	トモシンセシス
感度	90%	89.6%	—
特異度	72%	54.5%	—
推奨グレード	B	C1・D	C1

推奨グレード

A：確実

B：ほぼ確実

C1：可能性あり

C2：証拠不十分

D：大きな関連なし



### 3. マンモグラフィの撮影方法

マンモグラフィの撮影法は標準撮影法と追加撮影法がある。

標準撮影法は基準撮影法であり、MLO（内外斜位方向）撮影とCC（頭尾方向）撮影が行われる。

#### 3-1 MLO

乳腺組織全体を最もよく表し、ブラインドエリアが少ない撮影法。ブラインドエリアとなりやすい部位は上部内側と乳房下部組織。

#### 3-2 CC

MLO撮影を補完する撮影法である。そのためMLOでブラインドエリアとなりやすい乳房内側を欠かせてはならない撮影法である。ブラインドエリアとなりやすい部位は乳房上部組織である。

#### 3-3 追加撮影

標準撮影法では、描出しにくい部位を他の方向からの撮影や関心領域に重点を置いたポジショニングによって描出する撮影方法である（表2）。この撮影法では、関心領域をより詳細にそして積極的に描出するために、スポット撮影や拡大撮影、拡大スポット撮影をよく併用する。標準撮影法と比べると、拡大スポット撮影の方が病変部の描出に優れており、辺縁もよく観察できる（図3）。

表2 追加撮影法と省略語

追加撮影法	省略語
拡大	M
-90° 側面-	
内外方向	ML
外内方向	LM
外側頭尾方向	XCC
上外下内斜位方向	SIO

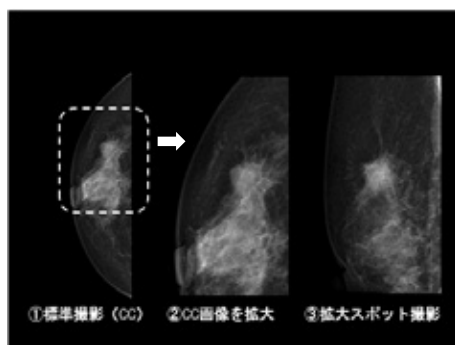


図3 標準撮影法と追加撮影法の違い

### 4. マンモグラフィの所見用語

#### 4-1 腫瘍

腫瘍（mass）は本来、2方向にて認められる占拠性病変である。2方向撮影を行っても1方向でしか認められない場合は、腫瘍とは表現せず、陰影（density）というべきである。検診などで1方向撮影のみの場合は、2方向撮影を行った時に腫瘍として認められるかどうかを推定し、表現する。

腫瘍は、形状・辺縁・濃度について評価する。

##### 4-1-1 形状

形状とは、全体から受ける形の印象により決定するものであり、辺縁は考慮しない。

- (a) 円形あるいは楕円形
- (b) 多角形
- (c) 分葉形
- (d) 不整形

##### 4-1-2 境界および辺縁

- (a) 境界明瞭平滑
- (b) 微細分葉状、微細鋸歯状
- (c) 境界不明瞭
- (d) スピキュラを伴う
- (e) 評価困難

##### 4-1-3 濃度

同一フィルム状の同量の乳腺実質の濃度を想定し、それと比較して評価する。

- (a) 脂肪濃度を含む
- (b) 低濃度
- (c) 等濃度
- (d) 高濃度

#### 4-2 石灰化

乳房の石灰化には、皮膚の石灰化や血管の石灰化、線維腺腫の石灰化など、明らかな良性石灰化と診断できるものがあり、その場合には必ずしも記載する必要はない。良悪性の鑑別を必要とする場合には、石灰化の形態や分布を記載する。

##### 4-2-1 石灰化の形態

- (a) 微小円形石灰化
- (b) 淡く不明瞭な石灰化
- (c) 多形成石灰化
- (d) 微細線状、微細分枝状石灰化

## 4-2-2 石灰化の分布

- (a) びまん性／散在性
- (b) 領域性
- (c) 集簇性
- (d) 線状
- (e) 区域性

## 4-3 その他の所見

## 4-3-1 乳腺実質の所見

- (a) 管状影／孤立性乳管拡張
- (b) 非対称性乳房組織
- (c) 局所的非対称性陰影 (FAD)
- (d) 構築の乱れ
- (e) 梁柱の肥厚

## 4-3-2 皮膚所見

## 4-3-3 リンパ節の所見

## 4-4 病変の部位

## 4-4-1 MLO 撮影

乳頭中央からフィルム縁へ下ろした垂線から尾側を L、垂線と乳房下縁の長さと同じ長さを頭方に伸ばし、垂線と平行に引いた線とで囲まれた部位を M、それより頭側を U とする。

乳輪下領域は、乳頭中央から 2cm の部位を S、腋窩は X とする。

2 領域以上にまたがる場合には、主たる占居部位より順に記載する。

全体は W と記載する (図 4-1)。

## 4-4-2 CC 撮影

乳頭中央からフィルム縁へ下ろした垂線から内側を I、外側を O、乳輪下領域は S とする。

2 領域以上にまたがる場合には、主たる占居部位より順に記載する。

全体は W と記載する (図 4-2)。

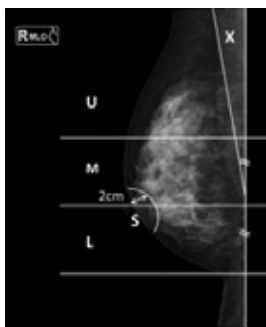


図 4-1 MLO の部位状断

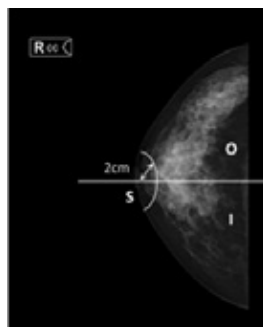


図 4-2 CC の部位

## 4-5 判定

判定は左右別々に行い、悪性の可能性を考慮して以下のカテゴリーに分類する。また、カテゴリー 3 以上は要精査とする。

## (a) 読影不能

カテゴリー N

N-1: 体動、撮影条件不良やポジショニング不良などにより、再検する必要があるもの→要再撮影

N-2: 乳房や胸郭の形状などによりマンモグラフィを再検しても有効でないと予想されるもの→判定は触知判定による

## (b) 読影可能

カテゴリー 1: 異常なし

カテゴリー 2: 良性

カテゴリー 3: 良性、しかし悪性を否定できず

カテゴリー 4: 悪性の疑い

カテゴリー 5: 悪性

## 5. 構築の乱れ

腫瘍は明らかではないが、正常の乳腺構造が歪んでいるものを指す。これは 1 点から放射状に広がるスピキュラや乳腺実質縁の局所的引き込み、あるいは歪みを含む (図 5)。同一部位に手術の既往がない場合には、がんを疑う所見となる。つまり、明らかに構築の乱れが存在する場合は、カテゴリー 4 となる。

構築の乱れを呈す病態は多くの場合、線維成分が増量し、細胞成分の増加は少ないことが多い。このため濃度上昇が乏しく、判定が難しいことがあるが、読影の際は正常乳腺の流れを意識し左右の比較を注意深く行うことが重要である。構築の乱れが疑われた場合、関心領域に関与する線を詳細に検討して、読みすぎにも注意を要する。硬化性腺症などにより、両側の構築の乱れを呈することがある。読影は左右の比較を前提としているため、両側の構築の乱れは認識が難しいことも多いが、乳腺の構造をよく理解し判定する。良性の病態も多いことも理解し、過剰診断とならないように注意する。

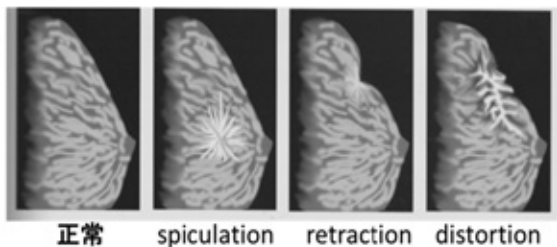


図5 構築の乱れ

6. 症例

6-1 症例①

69 歳女性

経緯：右乳房に嚢胞、左乳房に線維腺腫があり、1年ごとの経過観察中。定期検診の触診にて硬結が認められた。

既往歴：直腸癌、糖尿病、高血圧、高脂血症  
マンモグラフィを図6-1に示す。

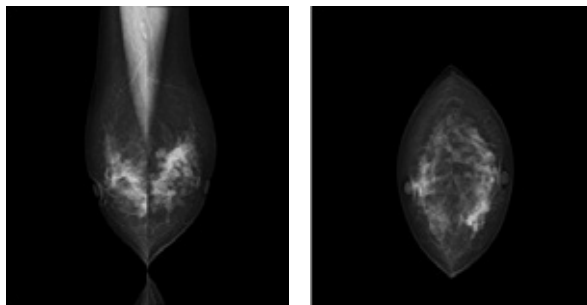


図6-1 症例①

左右比較すると、左乳房 MLO の M 領域、CC では I 領域に高濃度の構築の乱れが認められる (図6-2)。MLO では、乳腺の広がりとは直行する形で乳腺濃度が上昇している。CC では乳腺が広がっておらず、一部スピキュラ様にも見える。右は異常なし。よって右カテゴリー1、左カテゴリー4となる。

造影 MRI と比較すると、同部位に造影効果が認められる (図6-3)。

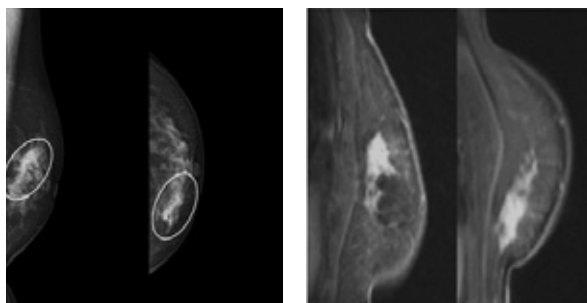


図6-2 症例① (左乳房)

図6-3 造影 MRI

細胞診によって乳癌が診断され、手術となった。術式は乳房切除術で、センチネルリンパ節生検が行われた。センチネルリンパ節生検が陽性であったため、腋窩リンパ節郭清が行われた。最終診断は乳頭腺管癌であった。

6-2 症例②

55 歳女性

主訴：乳頭部のしこり

触診：2cm の硬結腫瘍触知

既往歴：甲状腺機能亢進症

マンモグラフィを図7-1に示す。

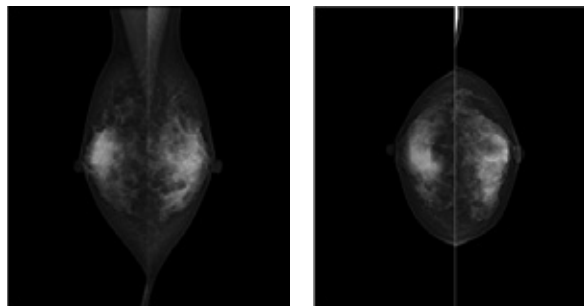


図7-1 症例②

左右比較すると、右乳房 MLO では M 領域に濃度上昇が認められる。CC では O 領域に濃度上昇および I・O 領域に胸壁側から乳頭側に引き込みがあり、構築の乱れとして認められる (図7-2)。左は異常なし。よって、右カテゴリー4、左カテゴリー1となる。

造影 MRI と比較すると、同部位に辺縁および内部の一部に造影効果のある腫瘍が認められる (図7-3)。

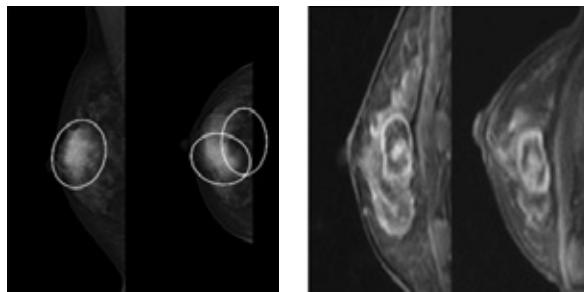


図7-2 症例② (右乳房)

図7-3 造影 MRI

細胞診の結果、乳癌が診断され手術となった。術式は乳房切除術で、センチネルリンパ節生検が行われた。センチネルリンパ節生検は陰性であった。最終診断は粘液癌であった。

## 6-3 症例③

46 歳女性

既往歴：特になし

マンモグラフィを図 8-1 に示す。追加撮影として右 XCC が行われた (図 8-1 右)。

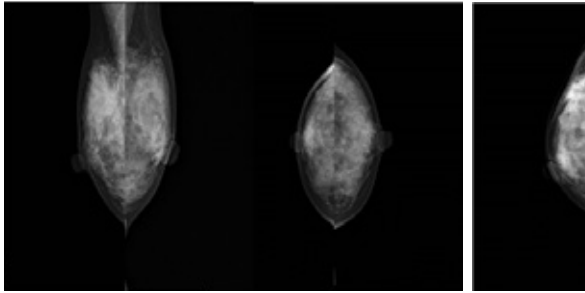


図 8-1 症例③

左右比較すると、右乳房 MLO では UM 領域、CC では O 領域にスピキュラ様の高濃度の構築の乱れを認める。CC では撮影範囲に収まっていないが、追加撮影で XCC を撮影することで構築の乱れをはっきりと捉えることができる (図 8-2)。左は異常なし。よって右カテゴリー 4、左カテゴリー 1 となる。

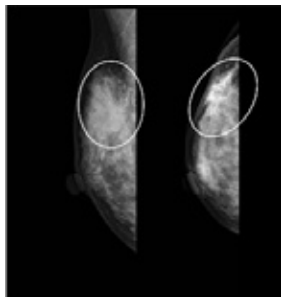


図 8-2 症例③ (右乳房)

しかし、事前に術後という情報があったらどうだろうか。この患者は以前に乳房温存術を受けている。手術と同部位であるため、右カテゴリー 2 となる。

構築の乱れは必ずしも悪性ではない。この症例のように画像だけではカテゴリー 4 だが、術後という情報によってカテゴリー 2 となる。読影の際には患者情報が重要である。撮影の際に気付いたこと、患者本人から聞いたことなど、患者と関わって得た情報を読影医に伝えることは重要である。

この症例はエコー検査でも異常はないが、術後

の場合でも、術後の構築の乱れてない場合や術後と同部位に再発することもあるため、経過観察が必須であり、前回の画像との比較は重要である。

## 7. 読影のポイント

乳癌を見逃さないためには、まずは正しいポジショニングで撮影することが重要である。画像に写っていないければ所見として拾い上げることはできないため、基準に沿って乳房全体を写すことで病変の見逃しは減らすことができる。

読影の際は、左右の乳房を比較することが重要であり、乳腺の走行を注意深く観察する。乳房局所の観察のみならず乳腺辺縁や全体所見にも留意する必要がある。

また所見や撮影時に気付いたことなどの患者情報は読影の判断材料になるため、読影医に伝えることも大切である。

## 8. さいごに

現在、わが国の乳癌死亡率は増えている。乳がん検診の普及も大切だが、受診者に不利益にならないよう、私たちも努力することが大切である。

## 9. 参考文献

- 1) マンモグラフィによる乳がん検診の手引き - 精度管理マニュアル - 第 5 版 日本医事新報社
- 2) マンモグラフィガイドライン 第 3 版 医学書院
- 3) 検診法別感度、特異度 平成 11 年度栃木県乳癌検診研究事業
- 4) 日本乳癌学会 乳癌診療ガイドライン
- 5) 有効性評価に基づく乳がん検診ガイドライン 2013 年度版



## 「急性腹症について」

～虫垂炎をマスターしてスキルアップ～

越谷市立病院

村本 圭祐

### 1. はじめに

「急性腹症診療ガイドライン 2015」では、急性腹症とは、発症1週間以内の急性発症で、手術などの迅速な対応が必要な腹部（胸部なども含む）疾患群と定義されている。

急性腹症に用いられる画像診断には、単純X線検査、超音波検査、CT検査、MRI検査などがある。そのうちCT検査は、短時間で腹部全体の撮影が可能であり、高い再現性が得られることから救急医療において重要な役割を担っている。画像診断などにおける読影の補助が業務として明文化された今日、診療放射線技師は臨床所見を理解した上で、撮影プロトコルを構築し検査を施行する必要がある。本稿では、救急医療におけるCommon Diseaseである「急性虫垂炎」について理学所見から解説し、画像診断では虫垂炎の病期分類、虫垂炎との鑑別が必要な疾患を紹介する。

### 2. 虫垂炎の病因・理学所見

急性虫垂炎は虫垂に感染が起こった状態のことをいい、リンパ節の過形成・糞石・腫瘍などが原因で虫垂に閉塞をきたし、虫垂内腔の圧が上昇する。すると、虫垂壁の静脈、リンパの還流が止まり循環障害をきたし虫垂炎を発症する。虫垂の壁構造を図1に示す。虫垂粘膜の炎症は心窩部痛をきたす。これは内臓痛と呼ばれ上腸間膜動脈を逆に走行する内臓神経を経由して上腸間膜神経節に至り心窩部痛を発症するといわれている。炎症が漿膜・腹膜に波及すると右下腹部痛を訴える。以上のことから虫垂炎というのは痛みの移動を伴うのが特徴的な疾患である。

腹膜刺激症状は腹膜が刺激されているときに出現する症状のことをいい、虫垂炎は反跳痛、Blumberg 徴候、筋性防御を認めることがある。

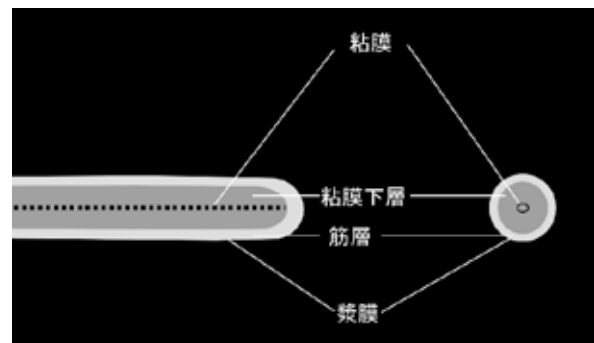


図1 虫垂の壁構造

Blumberg 徴候は Macberny 点に起きる反跳痛のことをいう（図2）。筋性防御は腹壁の緊張が高まって腹壁を圧迫すると板のように硬くなっている状態を指す。これらの症状を認める場合は腹膜炎を合併している可能性が高い。

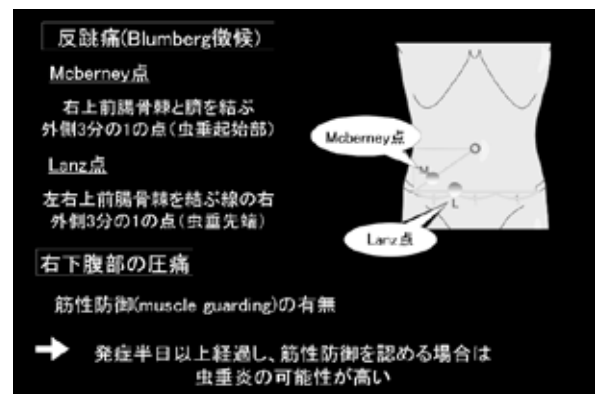


図2 虫垂炎の身体所見

血液検査の所見は白血球やCRPといった炎症反応を示す値が高値となる。保存的治療が選択された場合の効果判定は疼痛の緩和や血液検査の値を元に経過を辿っていく。

以上の要素を加味したスコアリングとして Alvarado score が有名で、7点以上を陽性とした場合に感度81%、特異度74%となっている（図3）。

Alvarado score	
・痛みの移動	1点
・食欲不振、ケトン尿	1点
・嘔気・嘔吐	1点
・右下腹部の圧痛	2点
・反跳痛	1点
・体温上昇(口腔温が37.3度以上)	1点
・白血球が10000/ $\mu$ L以上	2点
・好中球の上昇	1点

図3 Alvarado score

### 3. 虫垂炎の画像診断

虫垂炎の画像診断は、超音波検査、CT検査が選択されることが多く、超音波検査は肥満や腸管ガス多量が原因で診断困難となり、CT検査は内臓脂肪が少ない痩身やイレウス・膿瘍を合併した例で診断困難となる。感度はCT検査の方が高くなっているが妊婦や小児の場合は被ばくの影響がない超音波検査が第一選択となる。欧米では経口・あるいは消化管造影剤を用いたCTの報告(図4)があるが、わが国の場合は経静脈的造影剤を使用した検査が多い。これにより得られた画像にMPRを追加することで、消化管造影剤と同等の検出率である報告もあるため、虫垂炎の画像診断ではMPRを追加することが重要である。またスライス厚を薄くすることで虫垂の同定率が高まるため追加で再構成することも望まれる。

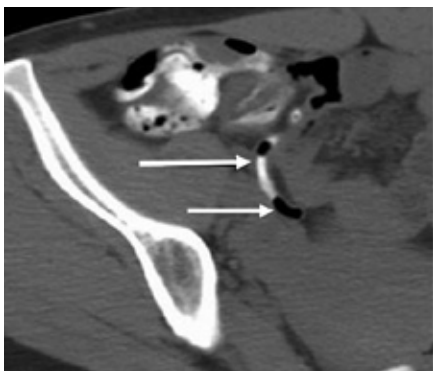


図4 CT画像

### 4. 虫垂の同定方法

正常虫垂は数mmと非常に小さい管腔構造であるため同定に苦慮することがある。

まず、後腹膜に固定されている上行結腸を同定する。そこから尾側に辿って回盲部を同定し、そのさらに尾側に盲端となる管腔構造がないかを検索する(図5)。虫垂起始部は回盲弁より約3cm尾側の盲腸の後内側壁から起始するとされ、バリエーションが少ないのに対してその先の走行は非常に多くのバリエーションが存在する(図6)。そのため、まず虫垂の起始部を同定してから盲端まで追っていく方が同定しやすく、虫垂全体を正確に観察することができる。

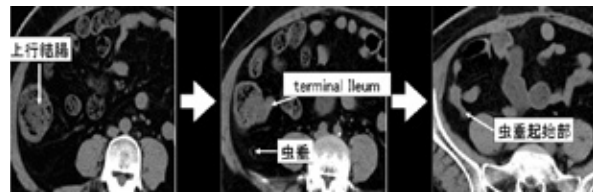


図5 虫垂の同定方法

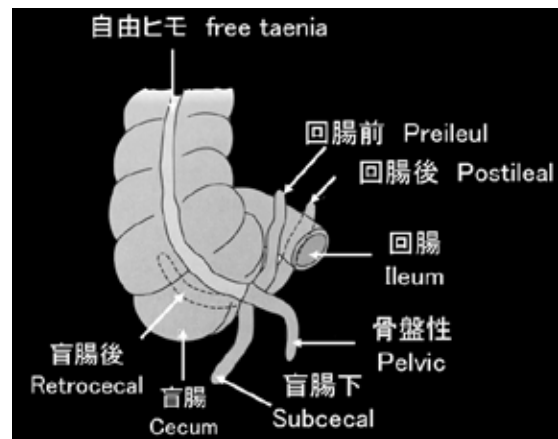


図6 虫垂のバリエーション

distal appendicitis といった遠位虫垂のみに炎症を認める虫垂炎も存在するので、起始部から盲端まで観察することが重要である。

5. 症例による虫垂炎の病期分類

本項から救急患者の実際の流れに沿った虫垂炎の病期分類について記述する。

症例①

5-1-1 患者情報

30歳 男性

1日前より腹痛、下痢の症状あり。

右下腹部に圧痛を認め、反跳痛はない。

血液データ上は WBC13300/ $\mu$ l と高値を示していた。

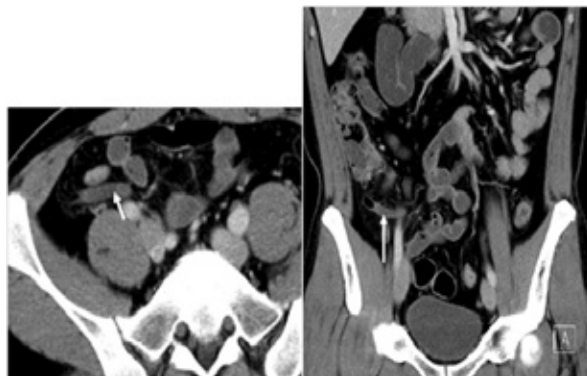


図7 CT画像 左 axial 右 coronal

5-1-2 CT 読影結果

図7より、虫垂は7mmに腫大、虫垂壁の軽度造影効果を認め、虫垂周囲に炎症を伴っていなかったことからカタル性虫垂炎と診断された。

カタル性虫垂炎は、虫垂壁の軽度な浮腫、周囲組織に炎症や腹水を伴わないことが多く、正常虫垂との鑑別が困難なこともある。虫垂径は6~8mm以上で腫大とされている。炎症反応も軽度な場合が多く、保存的治療が一般的であるが糞石を認める場合は手術適応となる。糞石が存在する場合に保存的治療を選択しても炎症は沈静化するが糞石が消失しないため虫垂炎を再発するリスクが高いといわれている。そのためCT画像上、糞石を同定することは治療方針を決定するために重要である。

症例②

5-2-1 患者情報

46歳 男性

右下腹部に圧痛を認め筋性防御あり。

反跳痛も認められた。

血液データ上は WBC10200/ $\mu$ l, CPR6.57mg/dl と

炎症反応高値を示した。

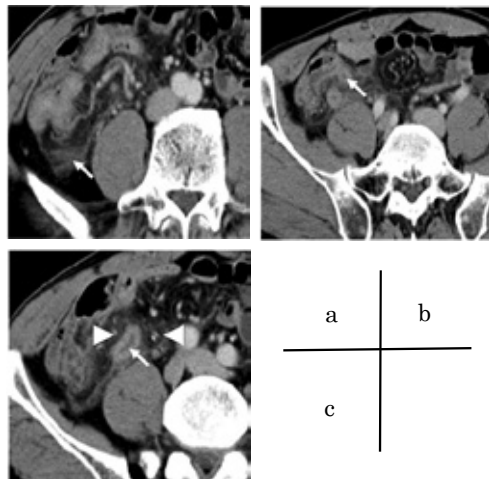


図8 CT画像

5-2-2 CT 読影結果

図8aより、外側円錐筋膜の肥厚、虫垂は10mmに腫大し(図8b)、虫垂壁肥厚と壁の造影効果も伴っている(図8c)。虫垂周囲の脂肪織濃度上昇も認め(dirty fat sign)、蜂窩織炎性虫垂炎と診断された。

蜂窩織炎性虫垂炎は腸間膜リンパ節の腫大や腹水の貯留を伴うことが多い。内腔に膿が貯留することもあり周囲組織に炎症が波及する。腹膜炎を合併している場合は手術適応となる。

症例③

5-3-1 患者情報

32歳 男性

右下腹部に圧痛を認め、筋性防御あり。

反跳痛も認められた。

血液データ上は WBC13800/ $\mu$ l, CRP16.39mg/dl と炎症反応高値を示した。



図9 CT画像



5-3-2 CT 読影結果

図9より、虫垂起始部の腫大を認め、盲腸は膿瘍と一塊となって認められる。以上のことより膿瘍形成性の虫垂炎と診断された。

虫垂壁が菲薄化し、穿孔を起こすと虫垂周囲の腹腔内に貯留していた膿が漏れ、腹腔内膿瘍を形成する。緊急手術の適応となるが回盲部切除などの拡大手術になる可能性があるため、今日では待機的虫垂切除術（Interval appendectomy: 以下IA）が選択されることもある。IAは保存的治療を十分に行い、炎症を沈静化させた後に虫垂切除を行うことで拡大・不要手術が回避できることや手術の合併症が減ること、待機中に悪性疾患との鑑別が可能なことなどさまざまな報告がある。このことから、炎症がどの領域まで波及しているかをCT画像で把握することは治療方針を決定するために重要である。

症例④

5-4-1 患者情報

62歳 男性

右下腹部から正中にかけて痛みが増強し救急受診。

血液データ上はWBC26500/ $\mu$ l,CRP13.96mg/dlと炎症反応高値を示した。

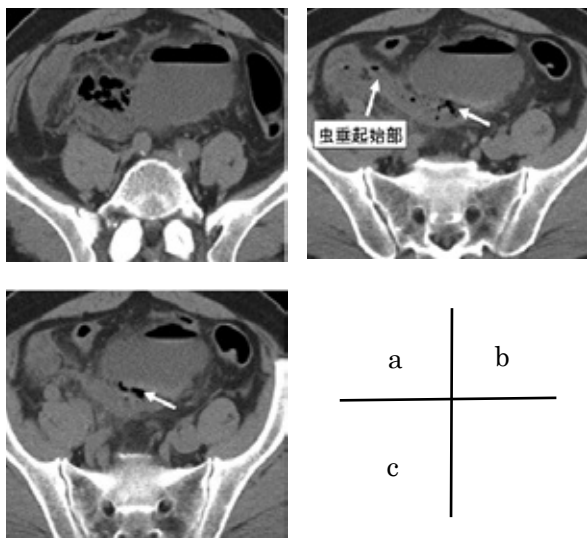


図10 CT画像

5-4-2 CT 読影結果

図10aで右下腹部から正中にかけて内部に空気

を伴った腫瘍性病変が認められる。図10b,10cでは虫垂起始部の腫大、虫垂盲端では壁構造の破綻により穿孔を起こしfree airが認められる。以上のことから消化管穿孔を合併した穿孔性虫垂炎と診断され、緊急手術となった。free airを認める場合は、空気と脂肪のコントラスト差をつけるために適正なWW,WLの設定が必要である。

6. 鑑別疾患

本項では虫垂炎と鑑別が必要な疾患を記述する。

6-1 上行結腸憩室炎

憩室と呼ばれる消化管の壁の一部が内側から外側に向かって突出した袋状構造物が細菌感染を起こした病態をいう。上行結腸の憩室に炎症を起こすと腹痛部位が虫垂炎と類似するため鑑別を要する。

CT画像はdirty fat signに着目することが読影ポイントとなる。dirty fat signは責任病巣で強く波及するため、炎症の中央に憩室が存在することと正常虫垂を同定することが虫垂炎との鑑別ポイントとなる。

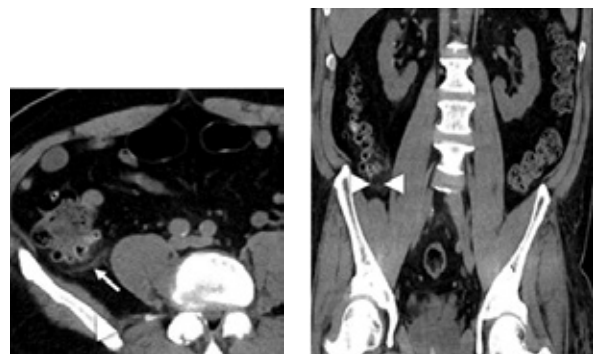


図11 憩室炎

6-2 感染性腸炎

小腸や大腸が細菌、ウイルスなどに感染し、下痢、腹痛、嘔吐、発熱、ときには血便などを起こす。図12の症例では上行結腸に壁肥厚が認められ、上行結腸周囲にdirty fat signを認める。便培養の結果からカンピロバクター感染症と診断された。

感染性腸炎は壁肥厚部位によって代表疾患が異



なることが特徴的である (図 13)。

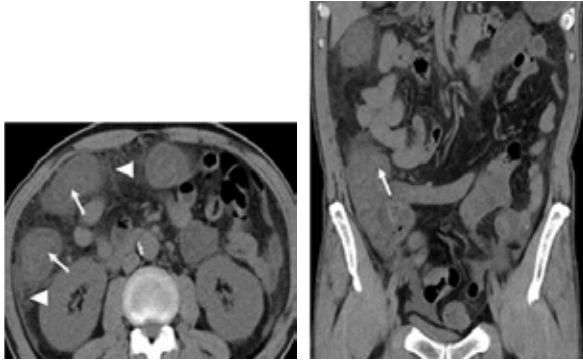


図 12 感染性腸炎

主な壁肥厚部位	代表疾患
右側結腸	サルモネラ、カンピロバクター O-157腸炎など
左側結腸	虚血性腸炎、偽膜性腸炎 アメーバ腸炎、潰瘍性大腸炎など
回盲部	エルシニア、腸炎ビブリオ 腸結核など
小腸	アニサキス性腸炎、好酸球性腸炎 MRSA腸炎など
直腸	アメーバ赤痢、偽膜性腸炎
びまん性腸炎	サイトメガロウイルス 大腸菌

図 13 壁肥厚部位と代表疾患

### 6-3 骨盤内炎症性疾患 (pelvic inflammatory disease: 以下 PID)

PID は子宮付属器炎、骨盤腹膜炎、子宮内感染、子宮傍組織などを包括した総称のことで感染経路は膣、子宮頸管からの上行性感染がほとんどである。起因菌は好気性、嫌気性細菌による複数菌感染が多く、近年ではクラミジアによるものが増加している。PID の診断基準は下腹部の圧痛や白血球数の増加など虫垂炎と類似している診断基準があるため (図 14)、CT 検査を施行する際は正常虫垂を同定し、虫垂炎を否定することが必要である。その他、婦人科疾患は異所性妊娠や卵巣出血、卵巣萎縮転などが右下腹部痛を訴える場合に鑑別が必要である。

〔必須診断基準〕
1. 下腹痛, 下腹部圧痛 (触診)
2. 子宮/付属器圧痛 (内診)
〔付加診断基準〕
1. 体温 $\geq 38.0^{\circ}\text{C}$
2. 体温 $\geq 37.0^{\circ}\text{C}$ 白血球数 $\geq 8,000$
3. 白血球数 $\geq 10,000$
4. タグラス窩穿刺または腹腔鏡により滲出液 (混濁, 漿液性, 膿性など) または炎症の確認

図 14 PID の診断基準

### 7. さいごに

CT 検査は適切な診断を行う上で重要な役割を担っており、救急の現場では検査・造影プロトコルの瞬時的な判断力が要求される。そのため患者情報を事前に収集することが大切で、既往歴や身体所見が検査・造影プロトコル決定の一助になることもある。また必要に応じて、MPR や Thin slice を再構成することが必要であり、診断に有用な画像を提供することも読影の補助の一つだと考える。本稿では虫垂炎についてまとめたが、日常の診療でよく遭遇する疾患のため、緊急処置となりうる画像所見はおさえておきたい。これらが明日からの業務の一助になれば幸いである。

### 8. 参考文献

- ①急性腹症診療ガイドライン出版委員会：急性腹症診療ガイドライン 2015
- ②扇 和之：画像診断に絶対強くなるワンポイントレッスン，株式会社 羊土社，2014年2月10日第6刷発行
- ③小林慎二郎：成人膿瘍形成性虫垂炎に対する Laparoscopic interval appendectomy (LIA) の治療成績，日本消化器外科学会雑誌，2012; 45 (4) :353-358
- ④松田静治：PID の診断と治療，日産婦誌 1989; 41:N82—N85 (III)
- ⑤Anderson SW et al: Abdominal 64-MDCT for suspected appendicitis: the use of oral and IV contrast material versus IV contrast material only. AJR 193:1282-1288,2009

## 「肝細胞癌について」

～肝切除における手術支援画像を作ってみよう～

彩の国東大宮メディカルセンター

小野寺 将真

### 1. はじめに

今日における医療では、CT 画像から得られたボリュームデータを利用した 3D 画像の作成が広く行われ、診断や治療方針の決定に大きく役立てられている。中でも、外科領域においては、手術の安全性向上を目的とした手術支援画像の利用が多く行われている。

当院でも CT における 3D 画像の作成・利用は行われているが、今回は、外科領域の肝細胞癌症例に着目し、肝細胞癌の診療から当院における手術支援画像の作成方法について紹介する。

### 2. 肝細胞癌について

肝臓にできる癌には、肝臓自体から発生する原発性肝癌と肝臓以外の臓器から発生した癌が転移する転移性肝癌がある。その中でも原発性肝癌は、肝細胞癌と肝内胆管癌に分けられるが、肝細胞癌が約 95% を占めており、主に肝炎ウイルスの持続感染により発症する。C 型・B 型肝炎患者は超高危険群、C 型・B 型慢性肝炎および肝硬変患者は高危険群にリスク分けされる。特に、男性に多く、アルコールや喫煙、肥満なども危険因子とされている。

### 3. 肝細胞癌の診療

#### 3-1 診断

患者の肝細胞癌に対するリスクを評価し、リスクが高ければ超音波検査や腫瘍マーカー検査が行われる。以下に肝癌診療ガイドライン（2013 年版）の診断アルゴリズムを示す。

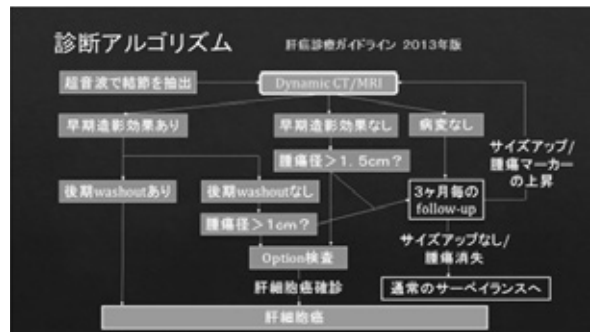


図1 診断アルゴリズム

超音波検査で結節が認められた場合は、Dynamic CT / MRI が施行され、典型的な所見を示せば肝細胞癌と診断される。非典型的な所見の場合は腫瘍径や Option 検査から肝細胞癌か否かの診断をする。ここでいう肝細胞癌の典型的な所見とは、Dynamic CT / MRI における動脈相で高吸収（高信号）域として抽出され、門脈・平衡相で周囲肝実質と比較して低吸収（低信号）域（washout）として抽出されることである。Gd-EOB-DTPA 造影 MRI の場合は、肝細胞相の低信号化を washout と同様に扱う（図2）。

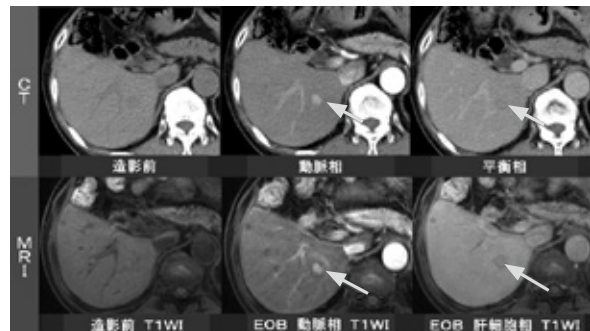


図2 肝細胞癌の典型的所見

#### 3-2 治療方針の決定

肝癌診療ガイドライン（2013 年版）の治療アルゴリズムでは、肝障害度・腫瘍数・腫瘍径の3つを評価して治療方針を決定している（図3）。肝障害度とは原発性肝癌取扱い規約でまとめた肝

機能の分類である。各項目の重症度を求め、2項目以上が当てはまる肝障害度に分類される。2項目以上が当てはまる肝障害度が複数あった場合には、より高い障害度に分類される(表1)。肝切除の適応となるのは、肝機能が良好であり腫瘍の数が3個以内の症例である。



図3 治療アルゴリズム

表1 肝障害度分類

肝障害度分類	A	B	C
腹水	ない	治療効果あり	治療効果少ない
血清ビリルビン値(mg/dL)	2.0未満	2.0~3.0	3.0超
血清アルブミン値(g/dL)	3.5超	3.0~3.5	3.0未満
プロトロンビ活性値(%)	80超	50~80	50未満
ICGR15(%)	15未満	15~40	40超

3-3 術式の選択

肝切除の術式選択の基準として幕内基準がある(図4)。この基準では、腹水の有無・血清ビリルビン値・ICGR15の3つを評価し、そもそも肝臓が切除に耐えられるか、さらにはどの程度の切除に耐えられるかを判断できる。

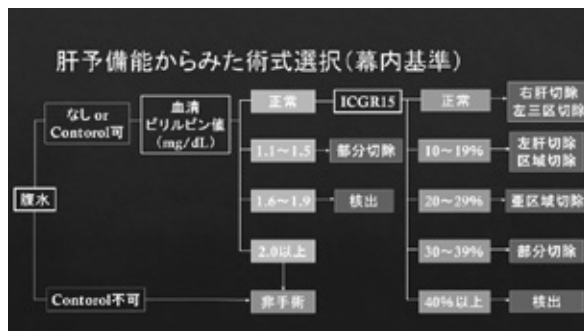


図4 幕内基準

4. 肝切除における手術支援画像を作るにあたっての予備知識

4-1 系統的肝切除

肝切除の術式には右葉や左葉を丸ごと切除する場合や、腫瘍とその周辺のみを取り除く場合などさまざまである。さらに腫瘍の位置や大きさなどによって選択が変わるが、中でも腫瘍と門脈との関係が大きく関わってくる。これは肝細胞癌が門脈を経由して肝内に転移することが知られているためである。そのため、理論的な根治を行うためには腫瘍の門脈支配領域を系統的に切除する必要がある、これを系統的肝切除という。可能であればこの系統的肝切除を行うことが原則とされている。

4-2 動脈の分岐様式

肝内の動脈は、そのほとんどが腹腔動脈から分岐するが、その他の分岐様式も多く存在する。特に、上腸間膜動脈から分岐した動脈が肝内を走行するパターンが約4分の1程度あるので、3Dを作成する際には抽出忘れがないよう注意が必要である。

5. 肝切除における手術支援画像

5-1 手術支援画像の有用性

肝切除において、手術支援画像の有用性は大きく3つある。

- ① 詳細な肝脈管構造・腫瘍の局在の把握  
肝内には動脈・門脈・静脈・胆管の4つの脈管が存在する。術前にこれらの解剖を立体的に把握し、予定術式の手順や注意点を共有することが安全な手術へと繋がる。
- ② 腫瘍が存在する領域の支配血管の把握  
肝細胞癌における肝切除においては、先に述べたように門脈の支配領域を系統的に切除する必要がある。手術支援画像では腫瘍が存在する領域を支配する門脈が容易に視認することができるので、術式の立案に有用となる。

③ 切除シミュレーション

解析ソフトを用いて腫瘍が存在する領域を支配する門脈を選択することでその領域を抽出することができ、推定切除量・残肝容積を把握することができる(図5)。



肝細胞癌の多くは慢性的肝疾患を背景として発症するため、肝機能が低下していることが多く、切除する範囲が肝臓の許容を超えると肝不全を引き起こす可能性がある。切除シミュレーションは、抽出した門脈に対して機械的に切除領域が設定されるため、正確に門脈を抽出することが正確な切除シミュレーションにつながり、さらには安全な手術へとつながる。

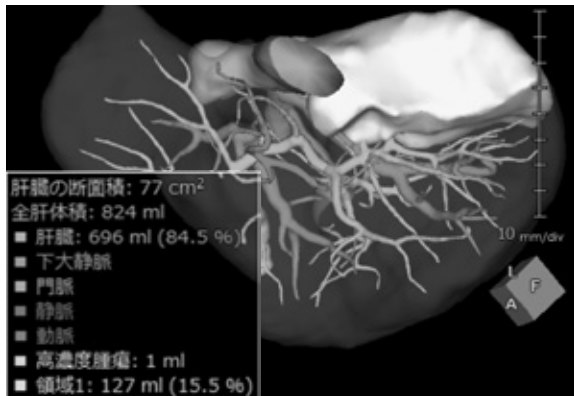


図5 切除シミュレーション

5-2 手術支援画像の作成方法

当院では、SYNAPSE VINCENT(富士フイルム)を用いて肝切除における手術支援画像の作成を行っている。以下に大まかな作成方法の手順を示す。

- ①肝臓全体から順に、下大静脈・肝動脈・門脈・肝静脈を抽出する(図6a～e)。
- ②腫瘍を抽出する(図7a)。嚢胞などの低濃度腫瘍は肝臓としての機能を果たしておらず、肝臓全体のボリュームから差し引く必要があるため、存在すれば全て抽出する(図7b)。最後に全てを組み合わせることで、肝臓全体の構造が出来上がる(図7c)。当院ではここまでの作業をルーチンワークとしている。

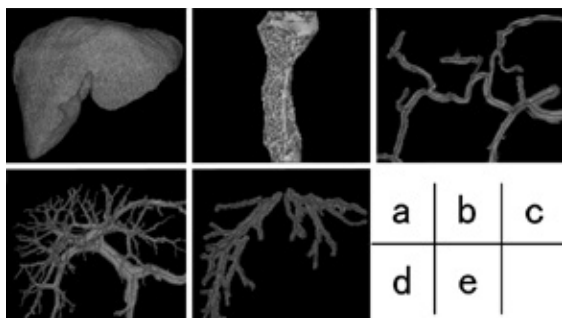


図6 手術支援画像の作成①

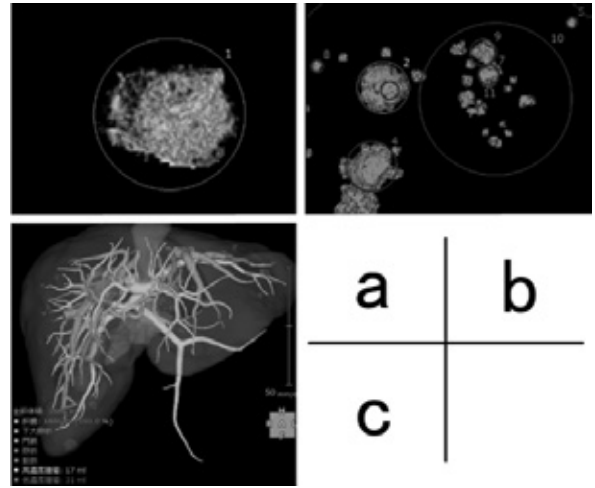


図7 手術支援画像の作成②

6. 症例

67歳 女性

C型慢性肝炎あり。エコーにて肝臓に1cm大の単発の腫瘤を認めたため精査となった。検査データ上、血清ビリルビン値、血清アルブミン値、プロトロンビン活性値、ICGR15は正常範囲内であったが、腫瘍マーカーについてはAFP 16.1ng/ml、肝PIVKA-II 58mAU/mlと高値であった。

・画像所見

造影CTでは、動脈相でS8領域に早期濃染を認めたものの、門脈相・平衡相でのウォッシュアウトは見られなかった。Gd-EOB-DTPA造影MRIでは動脈相では息止め不良により評価困難であったものの、肝細胞相ではEOBの取り込み低下が認められた(図8)。ともに肝細胞癌の典型的所見を認めないものの、腫瘍が増大傾向にあることとC型慢性肝炎の背景より手術の方針となった。

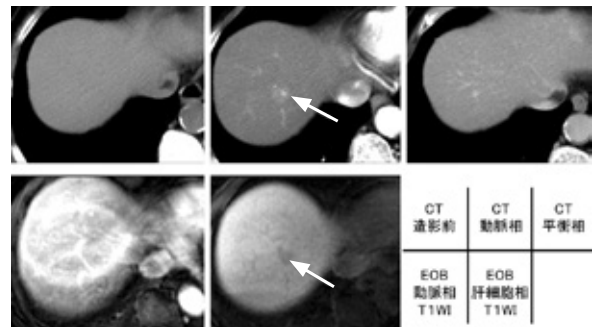


図8 画像所見



手術支援画像を作成し切除シミュレーションを行ったところ、推定切除量はS8門脈枝全体を選択した場合には肝臓の30.5%であった(図9)。腫瘍がS8の背側に局在していたため、S8の背側門脈枝のみを選択した場合には肝臓の10.8%となった(図10)。どちらも切除の許容範囲内であったが、患者の負担を考慮してS8の背側のみを切除する方針となった。

といったことを自身で理解し、考えながら業務に当たることが求められると考える。

6. 参考文献

- 1) 肝臓診療ガイドライン 2013年版
- 2) 日本肝臓学会：原発性肝臓癌取り扱い規約 第4版. 金原出版 2000

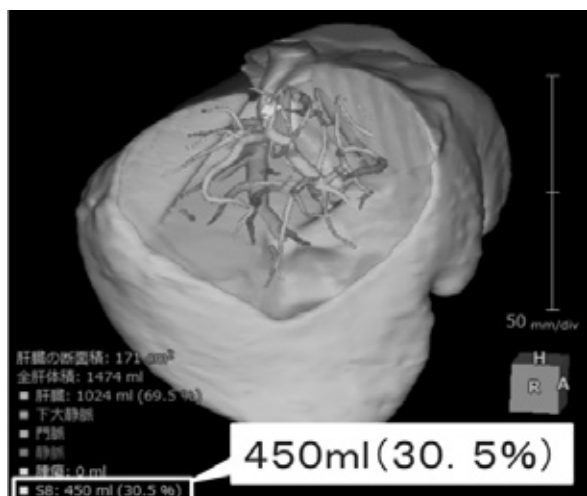


図9 単純CT像+ DSA像

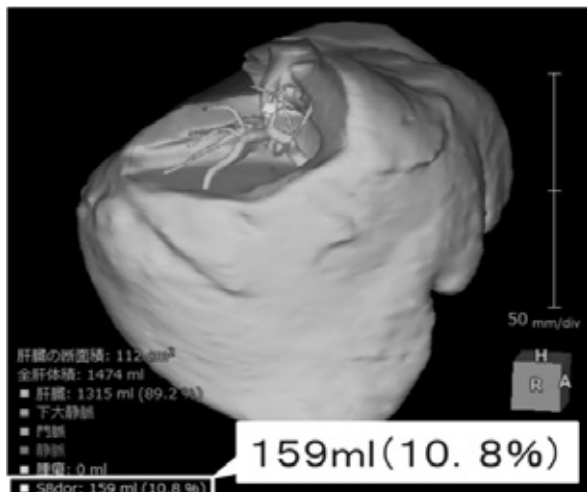


図10 単純CT + VR像+ DSA像

6. さいごに

術前における3D画像の作成は多岐に渡り、その有用性も高まりつつある。そこで、われわれ診療放射線技師は医師の指示する通りに、ただ撮影・画像の作成をするのではなく、医師がどのような画像を必要としているのか、なぜ必要なのか

巻頭言  
 告  
 示  
 会  
 告  
 お知らせ  
 誌上講座  
 本会の動き  
 強名支  
 会支  
 情部  
 報勉  
 掲名  
 示支  
 板部  
 コ求  
 ナ  
 人  
 議  
 事  
 録  
 会員の動向  
 役員名簿  
 申F  
 込A  
 書X  
 ジ年  
 ュ間  
 ス  
 ルケ

受賞おめでとうございます。

埼玉医科大学病院 山崎 富雄氏  
埼玉石心会病院 間山 金太郎氏  
済生会川口総合病院 富田 博信氏

三人の方が、埼玉県知事表彰を受章致しました。

## 埼玉県知事表彰を受賞して

埼玉医科大学病院  
山崎 富雄

このたび、公益社団法人埼玉県診療放射線技師会の推薦により、平成30年度第62回埼玉県公衆衛生大会にて医療功労者として、埼玉県知事表彰受賞の榮譽に浴することができました。

今回の受賞は、田中会長をはじめ公益社団法人埼玉県診療放射線技師会会員諸氏から賜りましたご指導ご鞭撻、ならびに職場の諸先輩や仲間からの温かいご支援による受賞であると、深く感謝致しております。

私は昭和57年4月、埼玉医科大学病院に入職後、36年間にわたり、一貫して毛呂山キャンパスに診療放射線技師として勤務し、放射線画像技術の目覚ましい進歩の過程を日々研鑽を重ねる優れたスタッフと共に感受し得たことは、診療放射線技師として誠に恵まれた環境であったと感謝の念に堪えません。

私の職務歴が、知事表彰状に記載されています「多年にわたり公衆衛生の向上に寄与されその功績は顕著であります」に該当するか、大学病院（特に特定機能病院）の使命とされる「診療、研究、教育」の一翼を、診療放射線技師として担い得たかは甚だ疑問ですが、職場の仲間と共に日々診療放射線業務の内容を検討しながら問題点を抽出し、研究・改善を試み研鑽を重ねた、厳しくも楽しい日々を誇りに思います。また私にとって多年に渡る日本診療放射線技師会、埼玉県診療放射線技師会、各種学会発表、各種研究会、国際交流会、私立医科大学技師長会など、種々の活動から得られた経験と知識は、座学では決して得られない貴重な情報となり、放射線画像技術および職場の業務改善などに還元できているのではないかと考えています。

最後となりますが、今回の受賞に際しご尽力を賜りました本会の皆さまに謹んで御礼申し上げますとともに、公益社団法人埼玉県診療放射線技師会のさらなるご発展をお祈り申し上げます。



## 埼玉県知事表彰を受賞して

社会医療法人財団石心会 埼玉石心会病院  
間山 金太郎



このたび、埼玉県診療放射線技師会からの推薦をいただき、10月29日（月）に埼玉会館で開催された第62回埼玉県公衆衛生大会におきまして、公衆衛生事業功労者として県知事表彰を拝受致しました。

今回の受賞に際し、埼玉県診療放射線技師会の執行部の皆さまには、過分な評価を頂いたことに深く感謝申し上げます。

また、会誌への寄稿という自分自身を振り返る貴重な機会をいただけたことにも重ねてお礼申し上げます。

私には、今の自分があるのはこの方のお陰だと、心底思える方が三人おります。

一人目は高校時代、バスケットボールで関東大会やインターハイに連れて行ってくれた当時の監督。いかなる苦境にも耐え得る体力と精神力、そして今ではパワハラと言われても仕方ないほどの「理不尽」を抵抗なく受け入れられる寛容な心を授けてもらいました（笑）。「死ぬ気でやってみろ！絶対死なないから…」今でも私の人生観の礎はここにあると思っており、人格形成期の貴重な経験値です。

二人目は、石心会に入職してからできそこないの私を見放すことなく厳しくも丁寧に指導していただいた、放射線科医の木村弘志先生。残念ながら十数年前に別の施設に移られてしまいましたが、医療人として、そして診療放射線技師としての基礎をみっちり叩き込まれました。仕事に対する姿勢は今でも木村医師からの教えが基になっていると感じています。

三人目は、私がライフワークとして活動してきた循環器系の研究会で長きにわたり、ご指導いただいた現日本診療放射線技師会の中澤靖夫会長。常に向上心と熱意を持って研究に取り組む姿勢、そして組織のリーダーとしての考え方や立ち振る舞いを傍で拝見させていただき、到底足元にも及ばないながらも私自身大きな影響を受けてきました。

師として導いてくれたこの方々がいなかったら、怠け者の私はどんな診療放射線技師になっていたのでしょうか…。

自分を導いてくれる先輩、上司、師匠の存在は、自身で思っている可能性の限界を超えさせてくれます。若い皆さまには、ぜひ人生の中で尊敬できる方を見付け、その方から多くのことを吸収しながら自分自身を高めていってほしいと思います。

結びに、今回の受賞は「多年にわたる本県における公衆衛生の向上に寄与された功績」ということですが、これを私自身のゴールと捉えるのではなく、人生の中の一つの大きな節目として、今後も微力ながら「公衆衛生の向上に寄与」していきたいと思っておりますので、埼玉県診療放射線技師会の皆さまには今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



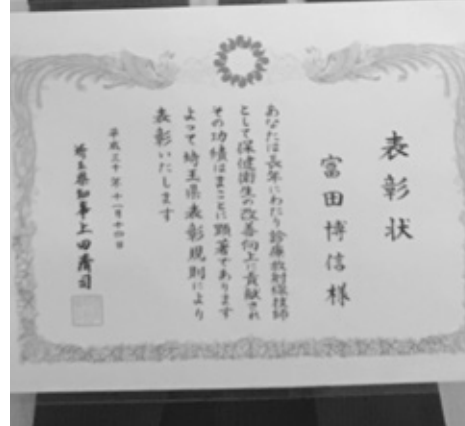
## 埼玉県知事表彰を受賞して（保健衛生功労）

済生会川口総合病院  
富田 博信

平成 30 年 11 月 14 日（日）、爽やかな秋晴れの中、埼玉会館大ホールにおいて埼玉県知事表彰を診療放射線技師として受賞してまいりました。私自身この受賞を大変光栄に思います。本年度は県内より 139 人が表彰され、私はその中の保健衛生功労を頂きました。

思い起こせば、済生会川口総合病院放射線技術科に平成 4 年 4 月 1 日付で着任し、以来、26 年間長いようで短かったように思えます。また埼玉県診療放射線技師会には平成 7 年以来学術委員、学術理事、学術常務理事を経まして、現在、副会長を仰せつかっております。

このたび、ご推薦いただきました公益社団法人埼玉県診療放射線技師会に感謝するとともに、今後も微力ながら、診療放射線技師として、県民の保健衛生向上に努めてまいります。



## 2018年度 MRI 基礎講習会の開催報告

学術委員 近藤 敦之

「専門技術者試験（性能評価）から学ぶMRIの基本知識」として、11月18日（日）に、埼玉県済生会川口総合病院で2018年度MRI基礎講習会が開催された。参加者数は13人であった。内容は以下の通りである。

### プログラム

2018年11月18日（日）

使用装置 Philips 社製 Ingenia3.0T

12:30～ 受付

13:00～13:30 「①均一性の測定」

13:40～14:25 「②T1値・T2値の測定, ①のレポート作成」

14:35～15:20 「③SNRの測定, ②のレポート作成」

15:30～16:15 「④スライス厚の測定, ③のレポート作成」

16:25～17:00 「④のレポート作成」

### 講師

埼玉県済生会栗橋病院	渡邊 城大
埼玉県済生会川口総合病院	棹山 孔太郎
埼玉県済生会川口総合病院	浜野 洋平
埼玉県済生会川口総合病院	丸 武史

磁気共鳴専門技術者認定試験の受験者は、装置の精度管理に関する性能評価レポートを提出しなければならない。本講習会は、性能評価実験とレポート作成を通して精度管理の理解を深める実習である。参加者は2つのグループに分かれ、講義・レポート作成と性能評価実験を交互に受講した。PhilipsのMRI装置を使用している受講者が多く、受講者から講師への質問も多かった。受講者は実習を通して性能評価のポイントを習得できていた。各自の施設で測定さえすれば、認定用レポートは容易に完成できると思う。最後に、講師の皆さま、受講者の皆さま、協力いただいた皆さまに感謝申し上げます。



## MRI 基礎講習会に参加して

埼玉県立小児医療センター 佐藤 克哉

11月18日(日)に、埼玉県済生会川口総合病院で開催されたMRI基礎講習会へと参加させていただきました。人数は定員が決まっており、受講者一人に対して講師が多い印象を受けました。そのため疑問に思った場合でもすぐに聞きやすい雰囲気でした。

講義内容は、均一性、T1・T2値、スライス厚、SNRの4項目に関して、講義と実機によるファントムの設置やコンソールの操作を2班に分けて行いました。班分けをしたので、より少人数で、講師の方と近い距離で講習を行うことができました。ファントムの設置方法に関しても一人一人設置をするところまで実践させていただきました。

磁気共鳴専門技術者試験の際のレポート作成についても例を挙げて、詳しく解説をしていただきました。撮影条件などをどのように記載し、どういった理論で考察をしていくかなども分かりやすかったです。関数電卓を用いた計算やグラフの作成・読み取りなど、通常の臨床業務の場ではなかなか学ぶことのできない部分も同時に学ぶことができました。

講習会を受講するに当たり、1点だけ失敗したことがありました。事前に全ての測定項目について実機で取り組んでみてから、受講するべきだったことです。受講前に資料に目を通し、計算などの確認をしました。しかし、実際に講習をすると、悩む部分は実機を触っての部分が多いものだと感じました。講師の方も実際の経験を基に多くのことを教えていただきましたが、その点だけは失敗したと感じました。質問しやすい雰囲気ということもあったので、自分なりに気になる部分を見つけてから受講をすれば、より充実した講習会になったと感じました。

私自身は1社のMRI装置しか操作したことがなく、MRI装置・メーカーによっても対応が異なることもこの講習会で初めて知りました。そういった部分に関して、どのように対応をしたほうがよいとパターン分けをして説明していただき、分かりやすく非常に参考となりました。

失敗もありましたが、受講したことで測定を試みようという気持ちが強まりました。これをきっかけに装置の基礎的な性能評価を検証して、自施設の装置の特徴を理解していきたいと思います。

講習会を企画していただきありがとうございました。

## MRI 基礎講習会に参加して

埼玉県立小児医療センター 持田 朋之

平成 30 年 11 月 18 日（日）に埼玉県済生会川口総合病院で開催された 2018 年度 MRI 基礎講習会～専門技術試験（性能評価）から学ぶ MRI の基礎知識～に参加させていただきました。昨年の認定試験の問題をベースに行われていたセミナーと異なり、今年度は性能評価について、ファントムの設定方法や測定の注意点、データの処理について実習形式で研修する形となっていました。

研修の内容としては、均一性の測定、スライス厚の測定、SNR の測定、T1 値・T2 値の測定を実習、座学、レポート作成の三点に重点を置いて講習していただきました。実習に関してはそれぞれの測定に必要なファントムの設置方法、必要なファントムの作成案、メーカーによる設定の注意点など実機を用いて行いました。私の施設にあるメーカーと同一の機械であったため、実践的な講習となりました。座学に関しては、それぞれの計測で得られたデータをどのように取り扱うのか実際のデータを基にまとめました。どのように目的の結果を得るのか、計算によってどの程度の誤差が出るのかなど実際に自分で行うことを想定した時に疑問に思う点について解消できる場となりました。レポートの作成に関しては記載する項目の書き方やポイントについて例を交えて解説していただきました。自施設でレポートを作成することを考えたときに非常に参考となる講習となりました。

今回の講習会に参加し、実際に装置を用いて研修することの重要性を感じることができました。私の施設にも計測に必要とされるファントムや装置があることは知っていましたが、その装置をどのように用いて測定を行うのか、どのような点に注意しなければならないのかなど気後れし、計測を行うまでに至りませんでした。しかし、今回の講習会を通じて測定に掛かる時間や、設置の仕方、測定によって得られる画像などを実際に知ることができ、今後自施設で行う際に今まで気後れしていた点に関しては解決することができました。

今回の講習会を通して、専門技術試験に対して本では勉強できない内容について学ぶことができました。最後になりますが、今回の講習会を企画・運営していただいた講師の皆さまに感謝申し上げます。



## 第17回 胸部認定講習会 開催報告

学術委員 土田 拓治

平成30年11月25日(日)、第17回胸部認定講習会が済生会川口総合病院で開催され、参加者は19人であった。本講習会は、胸部撮影の基礎から解剖・臨床まで幅広い内容で構成されており、各講師の講義内容も前回よりブラッシュアップされ、特に「胸部単純写真の読影法」では人体生理学的観点から非常に分かりやすい講義で受講生に好評であった。画像処理に関する講義では、われわれ診療放射線技師にとって必要不可欠な知識であるはずだが、苦手意識が強い印象を受けたので、次回も内容をより充実させ、魅力的な講習会を開催していきたい。ぜひ多くの方の受講をお待ちしています。

本セミナーの開催に当たり、施設設備の借用を快諾していただいた済生会川口総合病院の佐藤病院長、講師・スタッフ全ての関係各位に紙面をお借りし深くお礼申し上げます。

講義内容および講師は、以下の通りです。(敬称略)

### プログラム

1. 胸部単純写真の撮影法：滝口 泰徳 (上尾中央総合病院)
2. 装置の基礎：土田 拓治 (済生会川口総合病院)
3. 胸部のCT診断：染野 智弘 (羽生総合病院)
4. 胸部単純撮影の適正線量と被ばく：土田 拓治 (済生会川口総合病院)
5. 胸部撮影における画像処理について：浅野 省二 (富士フイルムメディカル)
6. 胸部単純写真の読影法：佐々木 健 (上尾中央総合病院)



## 平成 30 年度 診療放射線技師基礎技術講習（埼玉県） 消化管撮影講習会 開催報告

学術委員会 常務理事 今出 克利

平成 30 年 11 月 11 日（日）に平成 30 年度診療放射線技師基礎技術講習（埼玉県）「消化管撮影講習会」が、さいたま赤十字病院の多目的ホールで開催された。受講者数は 47 人（申し込み 56 人）で、県外の方にも多く参加いただいた。講義内容は JART の学習目標に則り行われ、真剣な眼差しで聴講している受講生が印象的であった。消化管 X 線検査を取り巻く環境は厳しいが、今回、多くの方に受講していただきニーズがあることを再確認したので、今後も継続して消化管に関する講習会を開催して行きたいと考えている。講習会のプログラムは下記の通り。

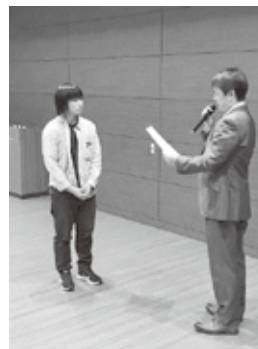
### プログラム（敬称略）

8:50～9:00	開講式・オリエンテーション	
9:00～9:45	X 線透視撮影装置の基礎知識	遠藤 亜矢子（株式会社日立製作所）
9:45～10:30	X 線透視装置の画質・性能評価	遠藤 亜矢子（株式会社日立製作所）
10:40～11:25	被ばく管理	工藤 安幸（東松山市立市民病院）
11:30～12:00	撮影技術-1 造影剤・鎮痙剤・下剤	竹内 修平（株式会社伏見製薬所）
12:00～13:00	昼休み	
13:00～13:45	撮影技術-2 上部消化管	池田 圭介（済生会川口総合病院）
13:50～14:35	撮影技術-3 下部消化管	今出 克利（さいたま市民医療センター）
14:45～15:30	受診者管理	今出 克利（さいたま市民医療センター）
15:35～16:35	読影・レポートイング	大森 正司（さいたま赤十字病院）
16:50～17:20	確認テスト	
17:25～17:35	閉講式（修了証書授与）	

終わりに、講師の皆さま、および講習会に参加していただいた皆さまにこの場をお借りして、心よりお礼申し上げます。



【講義風景】



【修了証授与】

## 各支部勉強会情報

### 第一支部

今後の予定

1. 第2回支部勉強会を開催します。
    - ア. 日時：2019年1月29日（火）19：00～21：00
    - イ. 場所：浦和コミュニティセンター 13集会室
    - ウ. 内容：未定
- 内容は決まり次第、第一支部のホームページに更新致します

### 第三支部

今後の予定

1. 第3回支部勉強会・定期総会
  - ア. 開催日時：平成31年3月15日（金）19：30～
  - イ. 開催場所：ウエスタ川越 2階 会議室1

第三支部の活動詳細は…ホームページ <http://saitama3shibu.jimdo.com/> をご覧ください。

### 第五支部

#### 情報交換会

場所 春日部市民活動センター〔ふれあいキューブ〕

2019年

1月24日（木） 19：00～（予定）

2月28日（木） 19：00～（予定）

3月28日（木） 19：00～（予定）

詳しくはSARTのHP等でご案内致します。

（気軽にご来場していただいてご意見などお伺いできれば幸いです）

テーマなど皆さんのご意見をお待ちしています。

下記でもご案内をしております。

<http://sart-daigoshibu.jimdo.com/>

第五支部理事 矢崎 (i-yazaki@sart.jp)

第六支部会員各位

公益社団法人 埼玉県診療放射線技師会  
第六支部会長 山口 明

平成 30 年度 埼玉県診療放射線技師会第六支部定期総会

および平成 30 年度第 3 回定期講習会のご案内

拝啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
さて、平成 30 年度定期総会および第 3 回定期講習会を下記の通り開催致しますので、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

日 時： 平成 31 年 3 月 13 日（水） 18：55～（受付 18：30 より）  
会 場： 埼玉県立小児医療センター 8 F（南側玄関）  
地域医療教育センター研修室  
参加費： 無料

プログラム

1. 総会（19：00～19：40）

- ・ 平成 30 年度事業・決算報告
- ・ 平成 30 年度事業・会計監査報告
- ・ 平成 31 年度事業計画案・予算案
- ・ 埼玉県診療放射線技師会第六支部役員選挙
- ・ 埼玉県診療放射線技師会第六支部規約改定
- ・ その他

2. 定期講習会（19：45～20：45）

- ・ 『(仮) 初期救急医療』  
さいたま北部医療センター 奥水 創太 様
- ・ 『(仮) 3 次救急医療』  
さいたま赤十字病院 館沼 理保奈 様

以上



## 第六支部 H30年度 第3回定期講習会のご案内

拝啓

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

この度第六支部では、平成30年度定期総会および第3回定期講習会を下記のとおり開催いたします。定期講習会は総会終了後に開始する為、時間が早まることもございます。

今回の講習会テーマは『救急XPのポイント』です。年度末となる今日、昨年入職されました新人技師の方々も、当直業務に就かれる時期になる頃かと思えます。救急診療のポイント、救急XP撮影時に工夫しているポイント、救急画像診断等、今後の当直や救急撮影の際に役立つ内容となっておりますので、お忙しいとは存じますが、是非ご参加下さいますようご案内申し上げます。

敬具

**日時:**2019年3月13日(水) 19:00~20:55(予定)

**場所:**埼玉県立小児医療センター 8F  
地域医療研修センター研修室(南玄関入口)

**参加費:**500円

**駐車場:**なし(公共の交通機関をご利用ください)

### テーマ:『救急XPのポイント』

#### 【プログラム】

- |              |             |          |
|--------------|-------------|----------|
| 1. 総会        | 19:00~19:40 | 山口 明     |
| 2. 定期講習会     | 19:45~20:45 |          |
| ①(仮)初期救急医療   |             |          |
| さいたま北部医療センター |             | 輿水 創太 様  |
| ②(仮)3次救急医療   |             |          |
| さいたま赤十字病院    |             | 舘沼 理保奈 様 |
| 3. 閉会の辞      |             | 茂木 雅和    |

## 第一支部

### (1) 報告

#### ア. 第1回支部勉強会

(ア) 日時：2018年10月9日(火) 19:00～21:00

(イ) 場所：浦和コミュニティセンター 15集会室

(ウ) 参加人数：41人

(エ) 内容：

メーカー講演 座長：済生会川口総合病院 森 一也

『高解像、高感度、高画質』を実現するコニカミノルタの最新技術

コニカミノルタジャパン株式会社 ヘルスケアカンパニー北関東支店 窪谷 大樹

一般講演 座長：済生会川口総合病院 戸澤 僚太

全脊椎長尺撮影の計測法から撮影のチェックポイントを探ろう

済生会川口総合病院 眞壁 耕平

造影検査のギモン

済生会川口総合病院 西田 衣里

特別講演 座長：済生会川口総合病院 西田 衣里

Dual energy の新たな世界

済生会川口総合病院 富田 博信



眞壁さま



西田さま



富田さま

イ. 浦和区健康まつり

- (ア) 日 時：2018年11月4日(日) 10:00～15:00
- (イ) 場 所：浦和コミュニティセンター
- (ウ) 内 容：「あなたの骨は大丈夫？」骨密度測定
- (エ) 参加人数：15人
- (オ) 測定人数：360人



右側：浦和区長あいさつ 山岸千枝子さま



健康フェア 第一支部会場



骨密度測定風景



第一支部お手伝いの皆さま

ウ. 平成30年度支部合同勉強会 in 熊谷

- (ア) 日時：平成30年11月10日(土)
- (イ) 場所：森林公園 四季の湯温泉 ホテル・ヘリテージ

## 第二支部

### 平成 30 年度第 4 回勉強会技師講演座長集約

防衛医科大学校病院 野瀬 英雄

平成 30 年度第 4 回勉強会の技師講演は、東京女子医科大学病院の森田康介氏に「下肢立位撮影について」を発表していただきました。発表内容は、下肢の立位を撮るための姿勢の構成要素の解説から始まり、撮影時のポジショニングでの荷重のかけ方と再現性についての考え方を教えていただきました。荷重のポイントとしては、裸足になることが基本であり、それだけで姿勢が大きく変化すること、両足の幅を変えて立つだけでも重心位置や負荷が変わること、そして視線は水平より 30 度低くすると中間位に近い姿勢になることなど大変勉強になりました。そしてポジショニングは 5 秒間安定していること、どんな患者さんでも同じ肢位がとれることを前提として考えれば再現性が得られるということを強調されていました。また、足を前後に出すタンデム肢位は、負荷の度合いが分からないため、基本的には使用しないということです。

撮影法では、膝の立位正面とローゼンバーグによる比較のポイントや下肢立位撮影における AP と PA 撮影の評価ポイントおよび再撮影の判断基準、外反母趾の撮影法などを学びました。そして、立位骨盤斜位 (False Profile) 撮影は、現状、再撮影率の高い撮影法であるが、トモシンセシスが有用であるという研究についての話も聞かせていただきました。

画質と被ばくについては、アライメントの評価のみであれば、画質はアライメントが確認できるところまで積極的に被ばくを抑えて撮影する。若年者の生殖腺防護については、骨盤領域も診断に含まれているため生殖腺防護はしていないが、診療科で説明を行った上で検査しているために、これまでのところ患者さんからのクレームはないということです。

今回の講演を拝聴して、下肢の立位を撮るための考え方のポイントは、やはり荷重のかけ方 (姿勢) とその再現性を担保することが何より重要であるといえます。これらのポイントの考え方や優先順位は、施設によって違って当然であり、臨床的にも画像上必要となる計測点や疾患が違えば当然画質も姿勢も変わるので、ご自身の施設で今撮影している方法、被ばくと画質、患者に負担を強いているその方法が適切かどうかを改めて確認してみるといいかもしれません。また、依頼をする医師によっても、読影する医師によっても必要となる条件は常に変わっていきますので、日常的に依頼する診療科とのコミュニケーションを取っておくことやカンファレンスに積極的に参加することは、よい撮影をするためにも大切なことだといえます。



## 第三支部



第三支部理事 山岸 正和

寒さに凍える日々が続きますが皆さまいかがお過ごしでしょうか。

まだ暑さの残る9月に開催されたリレー・フォー・ライフ川越2018では、多くの第三支部会員の参加のおかげで無事リレーをつなぐことができました。10月のボウリング大会では埼玉医科大学病院の關杉さんが見事優勝しました。(腰痛で見学だった私も参加者のスコアを見比べながら勝手に優勝者を予想して楽しんでいました)

11月の川越市健康まつりでは医療画像展ブースに600人を超える市民の方々にご来場いただきました。今回は骨密度測定も実施し喜んでいただけたと思います。さらに今年も開催された支部合同勉強会でも、役員の方々の協力の下、有意義な時間を過ごすことができました。ありがとうございました。

年度末も近づきますが、今後も勉強会やイベントを企画しております。皆さまのご参加をお待ちしております。

### 【報告事項】

- (1) リレー・フォー・ライフ川越2018
  - ア. 開催日時：平成30年9月15日(土)～16日(日)
  - イ. 開催場所：川越水上公園 芝生広場
  - ウ. 内 容：がん征圧に向けたチャリティー活動
  - エ. 参加人数：49人(第3支部会員)
  
- (2) 支部ボウリング大会
  - ア. 開催日時：平成30年10月19日(金)
  - イ. 開催場所：B00-BOSS BOSS
  - ウ. 参加人数：33人



(3) 第32回川越市健康まつり

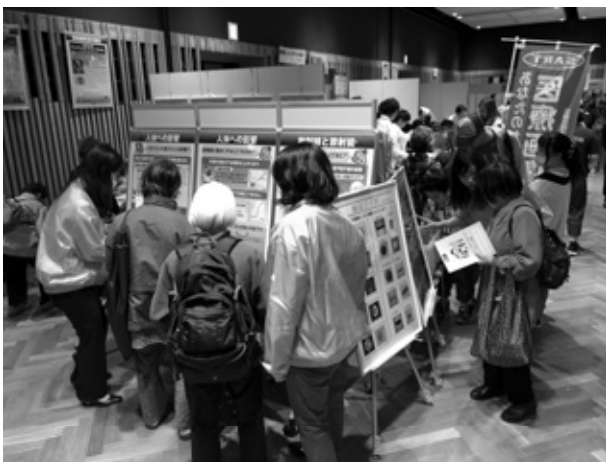
ア. 開催日時：平成30年11月4日（日）

イ. 開催場所：ウェスタ川越 多目的ホール 他

ウ. 内 容：医療画像展・骨密度測定・被ばく相談

エ. 参加人数：10人

オ. 来場者数：651人（当ブース来場者）



(4) 支部合同勉強会

- ア. 開催日時：平成 30 年 11 月 10 日（土）
- イ. 開催場所：四季の湯温泉ホテルヘリテージ
- ウ. 内 容：研究発表、講演、懇親会
- エ. 参加人数：三支部より 32 人

【今後の予定】

(1) 支部新年会

- ア. 開催日時：平成 31 年 1 月 26 日（土）19:30～
- イ. 開催場所：彩々 川越店

第三支部の活動詳細は・・・ホームページ <http://saitama3shibu.jimdo.com/> をご覧ください。

## 第四支部

### 第四支部勉強会報告

第四支部 萩原 貴之

平成 30 年 9 月 27 日（木）、熊谷市「さくらめいと」で、第四支部勉強会が行われ、57 人の参加となりました。

内容は以下の通りでした。

腹部骨盤領域の MRI  
症例検討

- ・ MRCP について
- ・ EOB を用いた肝臓 MRI
- ・ 前立腺検査
- ・ 婦人科骨盤領域の MRI 検査

座長	小川赤十字病院	山田 伸司 氏
	熊谷総合病院	田中 智大 氏
	深谷赤十字病院	登坂 崇史 氏
	羽生総合病院	石川 剛浩 氏
	小川赤十字病院	橋本亜矢子 氏

多くの方に参加いただき、活気ある勉強会となりました。

今後も会員の皆さまに興味を持っていただける企画を提案していきたいと思っております。



講師の皆さま ありがとうございました！！





## 第13回 深谷市福祉健康まつり 参加報告書

第四支部 柏瀬 義倫・齋藤 幸夫

平成30年10月28日(日)に、深谷市総合体育館(深谷ビッグタートル)で「心も身体も健康に!～つながる 広がる 福祉の輪～」をテーマに、第13回深谷市福祉健康まつりが開催されました。毎年、県内社会福祉施設、関係福祉団体、医療団体など約100の団体がアトラクションや屋台ブースなどを催し、まつりを盛り上げます。

埼玉県診療放射線技師会第四支部では、公益活動の一環として「あなたのための医療画像展」を掲げて毎年参加しており、「骨密度測定」をメインに「被ばく相談」「子どものためのスーパーボールすくい」「パネル展示」「コニカミノルタ ワークステーション展示」を催しました。

今年は骨密度装置がトラブルに見舞われ開催時間が短くなってしまいましたが、300人を超える来場者があり、多くの市民の方々に参加していただきました。

これからも、このような活動を通して、われわれ診療放射線技師の職種・役割を広く知っていただき、多くの方々の健康維持のお手伝いができると思います。



第13回深谷市福祉健康まつり実行委員

会員名	施設名	会員名	施設名
齋藤 幸夫	深谷赤十字病院	高井 太市	小川赤十字病院
清水 浩和	熊谷総合病院	坂本 里紗	深谷赤十字病院
大野 渉	羽生総合病院	柏瀬 義倫	深谷赤十字病院
新井 偉生	東松山市立市民病院	長沼 紗由美	深谷赤十字病院
横田 文克	秩父市立病院	浅見 有希	深谷赤十字病院
萩原 貴之	行田中央総合病院		

協賛メーカー

コニカミノルタヘルスケア株式会社 本多さま

## 平成 30 年度 支部合同勉強会開催報告

第四支部 柏瀬 義倫・齋藤 幸夫

平成 30 年 11 月 10 日（土）に、熊谷市のホテルヘリテージ四季の湯温泉で支部合同勉強会が開催されました。

毎年各支部から多くの方に参加頂いていますが、今年は学生の参加者も見受けられ、総勢 136 人と大盛況の勉強会となりました。内容は以下の通りです。

### 支部合同症例検討会『身に着けたい読影力』

コメンテーター 小川赤十字病院 高井 太市

CT (PE + DVT) …第一支部 さいたま市立病院 中野 雄太

RI (狭心症) …第二支部 埼玉石心会病院 山浦 良太

MMG…第三支部 埼玉医科大学 西村 明香

MRI (脳梗塞) …第四支部 深谷赤十字病院 登坂 崇史

CT (胆のう疾患) …第五支部 三郷中央総合病院 長坂 純

CT (IgG4 関連疾患) …第六支部 上尾中央総合病院 井田 篤

### エコーハンズオンセミナー

『見て・聞いて・触ってみよう！心・血管エコーの勘所』

所沢ハートセンター 検査課 谷川 浩史

### 技師講演

『発表スライドの作り方』

上尾中央総合病院 佐々木 健  
済生会川口総合病院 森 一也

### 技師討論会

『若いうちに身に着けたいグロースマインドセット～「失敗」と書いて「せいちょう」と読む～』

埼玉県済生会栗橋病院 内海 将人  
上尾中央総合病院 内田 瑛基

毎年恒例の支部合同症例検討会ですが、今年は CT、MRI、RI、MMG のモダリティ別に症例検討が行われました。どの演題も充実した内容で、質疑応答でも積極的な質疑が飛び交いました。また今年は、エコーハンズオンセミナーで実際にエコーの体験ができたたり、技師討論会ではアンケートを基に出席者の体験談を発表してもらったりと、多くの方々に参加していただける勉強会になりました。勉強会後の懇親会も支部や世代を超えた交流が見られ、とても有意義な時間となりました。

今後も会員の皆さまが参加しやすく、興味ある内容を提供できるように努めてまいります。

最後に、実行委員の方々、ご協力いただいたメーカーの方々、大変お疲れさまでした。



演者の皆さまお疲れさまでした!!

## 第六支部

埼玉県診療放射線技師会

第六支部

1. 巻頭言 田中里奈
2. 第2回定期講習会報告
3. いきいきフェスティバル報告
4. 総会案内および第3回定期講習会案内

## 巻頭言

## 『健康管理を考える』

さいたま赤十字病院 田中里奈

「健康管理も仕事のうち」と言われている。確かに体調不良や疲労が蓄積した状態だとミスが増え、業務のパフォーマンスが落ちてしまう。そしてその穴埋めを誰かが担わなければならない。毎日の業務を最高の状態でこなすためにも、良い環境で仕事をするためにも健康管理は欠かせないものである。

学生の頃は体調を崩すことなど滅多になく、学校にもほとんど休まず通っていた。しかし、ここ数年は季節の変わり目には必ずといっていいほど風邪をひく。体調を崩す頻度が多くなり、回復するのに時間がかかるようになった。なぜ体調を崩すのか。身近なようで意外とできていない健康管理について改めて考えてみた。

就職して一人暮らしを始めてからというもの、なかなか健康に対する自己管理ができていないのが現状だ。時間やお金に自由が増えた分、休日やアフター5に友人と食事やお酒を楽しむ機会が圧倒的に増えた。自炊するときも自分の好きなものばかり作ってしまう。苦手な食材にはなかなか手が出なくなる。栄養バランスを考えた食事を作ることは思っていた以上に難しい。今日こそは早く寝ようと思っても、結局気が付いたら0時をまわっているし、残業や夜勤で十分な休養が取れない日が続くこともある。こういった自己管理不足が免疫力を下げ、体調不良を招いてしまうのだろう。

規則正しい生活、バランスの取れた食事、適度な運動、しっかりとした休養。昔から健康を保つために必要な事柄は基本的に変わっていない。生活習慣を整えることが健康的な生活への第一歩である。社会人5年目になり後輩も増えた。勉強のために遅くまで残業している後輩たちに、業務だけでなく健康管理の重要さを教えることも先輩としての役割だと思う。未来の自分のためにも、より良い職場環境作りのためにも健康管理に気を配っていきたい。



平成 30 年度

## 第六支部 第 2 回定期講習会報告

指扇病院 安川 紘平

平成 30 年 10 月 18 日（木）に、埼玉県立小児医療センターで、第六支部第 2 回定期講習会が開催された。今回は「術前 3D 画像作成の基礎」をテーマとし、各領域の術前 3D の作成方法や 3D 作成の注意点などを、3 人のかたに講演していただいた。

今回の講演では、医師が「何のために」、「どのような情報が得たいのか」をわかりやすく説明していただき、今後の検査に向けて、撮影方法から画像出しまで、今一度検討するために十分な知識が得られたと思う。また、3D 画像の作成法を通して、新人教育の紹介もしていただき、私自身、とても考えさせられる内容であった。

今後も撮影機器やワークステーションの性能は向上し、検査の幅は広がっていくことと思う。そんな中、検査の意図を理解し、求められる画像を提供するといった基本的な概念は、考え続けていかなければならず、今回の講演はとても有意義なものになった。

平成 30 年度

## 彩の国いきいきフェスティバル参加報告

上尾中央総合病院 放射線科 茂木雅和

平成 30 年 11 月 18 日（日）、伊奈町の埼玉県民活動総合センターで行われた『彩の国いきいきフェスティバル』に、第六支部の公益活動として参加させていただいた。このフェスティバルには支部活動として毎年参加をしているため、ご存知の方も多いのではないかと思われる。活動内容は、超音波装置を用いた骨密度測定・放射線に関するパネル展示・クイズ・被ばく相談など、県民の皆さま方に放射線について、ひいては診療放射線技師の活動について知って貰えるようなものを企画している。

今年は昨年より雨とはうってかわり、天候に恵まれた日となった。秋の陽気もあってか当日の会場内も参加者が多く、老若男女問わず技師会会場にも多数参加いただいた。その数は、208 人（骨密度測定、パネル閲覧・放射線クイズ含む）にも及ぶ来場となった。対応していた役員の方々には、この場を借りて感謝申し上げます。

私たち第六支部は、また来年も参加する予定でいますので、ご興味のある方はぜひ来場してみてください。

【役員名】

埼玉県立小児医療センター

山口明、牧隆史、中村聖、飯田瑞希、大久保麻優、畠山祥一

上尾中央総合病院

仲西一真、飯島竜、茂木雅和

さいたま北部医療センター

倉内克憲

彩の国東大宮メディカルセンター

矢野健太、小保方駿

(敬称略、順不同)



## 求人コーナー

本会は、求人情報の掲載のみで、雇用内容に関するお問い合わせは受けておりません。また雇用契約に一切関わっておりません。

### 施設名 医療法人 山柳会 塩味病院

住所	〒351-0023 埼玉県朝霞市溝沼 2-4-1
担当者氏名	法人人事部長 神谷秀悟
TEL	048-467-0016
FAX	048-467-0018
E-mail アドレス	hidenorikamiya14@gmail.com
募集対象者	診療放射線技師
雇用形態	常勤
業務内容	CT、MRI、X線TV、一般撮影、マンモグラフィー、DEXA など 外来、病棟、健診業務 ※マンモグラフィー認定技師優遇
待遇	月給 260,000円（経験5年） ※経験年数により加算 賞与年2回、昇給年1回 手当別途支給（時間外、通勤など）
勤務時間	8：30～18：00（シフト制、休憩90分、輪番待機あり、当直なし）
休日	4週8休 年間107日（日曜及びもう1日／週）
募集人員	1人
宿舍の有無	有
社会保険など	健康、厚生、雇用、労災
応募方法	電話またはメールにて担当者まで
その他	病院見学を随時受け付けています。お気軽にお問い合わせください。

公益社団法人埼玉県診療放射線技師会発行の会誌「埼玉放射線」で、診療放射線技師の求人コーナーを掲載しております。次の掲載要項をご理解の上、申し込みくださるようお願い申し上げます。

#### 掲載要項

発行部数：約1350部

発行エリア：埼玉県内

発行月：1・5・7・10月中旬

原稿締切日：発行月の1カ月前の1日

申込方法：求人広告掲載申し込み用紙でFAX、または同項目を記載し電子メールにて申し込み。  
法令により年齢や性別に関する記述はできません。

掲載可否：後日担当者より連絡

掲載料：1回1万円

振込先：掲載決定後にご連絡

## 求人広告掲載申し込み FAX 用紙

施設名	
住所	
担当者氏名	
TEL	
FAX	
E-mail アドレス	
募集対象者	
雇用形態	
業務内容	
待遇	
勤務時間	
休日	
募集人員	
宿舍の有無	
社会保険など	
応募方法	
その他	

FAX 送信先 公益社団法人埼玉県診療放射線技師会  
FAX 番号 048-664-2733  
電子メールアドレス sart@beige.ocn.ne.jp



## 平成30年度 第4回理事会議事録（抄）

日時：平成30年9月6日（木）  
18：45から20：30  
場所：公益社団法人埼玉県診療放射線技師会事務所  
出席者：会長：田中 宏  
副会長：堀江 好一、富田 博信  
常務理事：今出 克利、八木沢 英樹、  
潮田 陽一、結城 朋子、  
城處 洋輔  
理事：寺澤 和晶、岡田 智子、  
中根 淳、清水 邦昭、  
芦葉 弘志、大西 圭一、  
山岸 正和、齋藤 幸夫、  
矢崎 一郎、山口 明  
監事：橋本 里見  
顧問：  
欠席者：鈴木 正人、小川 清、双木 邦博、  
佐々木 健

### 第1. 議事録作成人、議事録署名人の選出について

議長 田中 宏  
議事録署名人 田中 宏、橋本 里見  
議事録作成人 城處 洋輔  
と定めた。

### 第2. 報告及び確認事項

#### 1. 会長（田中）

- (1) 日本診療放射線技師会理事会に参加した。  
ア. 日時：平成30年7月8日（日）  
イ. 場所：日本診療放射線技師会事務所
- (2) 日本診療放射線技師会全国会長会議に参加した。  
ア. 日時：平成30年7月28日（土）29日（日）  
イ. 場所：日本診療放射線技師会事務所
- (3) 第27回埼玉理学療法学会の名義後援を承認した。  
ア. 日時：平成31年1月13日（日）  
イ. 場所：大宮ソニックシティ
- (4) 第12回埼玉医療安全大会の名義後援を承認した。  
ア. 日時：平成30年11月17日（土）  
イ. 場所：埼玉会館

#### 2. 副会長（堀江）

- (1) 平成29年度事業報告は一度の修整手続きを経て、平成30年8月23日に報告完了となった。

#### 3. 副会長（富田）

報告事項無し。

#### 4. 総務（結城）

- (1) 日本診療放射線技師会永年勤続表彰対象者へお知らせを送付した。  
ア. 表彰対象者  
（ア）功労表彰：1人  
（イ）永年勤続50年：1人  
（ウ）永年勤続30年：25人
- (2) 今後の予定を報告した。  
ア. 平成31年新春の集い  
（ア）日時：平成31年1月（詳細は後日報告）  
（イ）場所：大宮サンパレス

#### 5. 総務（城處）

- (1) 業務拡大に伴う統一講習会（第11回）  
ア. 日時：平成30年9月1日（土）、2日（日）  
イ. 場所：深谷赤十字病院 多目的ホール  
ウ. 参加者：50人
- (2) 今後の予定を報告した。  
ア. 日本診療放射線技師会基礎技術講習会  
（ア）日時：平成30年11月11日（日）  
（イ）場所：さいたま赤十字病院 多目的ホール  
（ウ）内容：消化管検査

#### 6. 編集・情報（八木沢）

- (1) 会誌10月254号について報告した。  
ア. 原稿締め切り予定：平成30年8月31日（金）  
イ. 内容  
（ア）連載企画  
「MRI性能評価」  
④均一性の測定  
済生会栗橋病院 渡邊 城大
- (イ) 誌上講座  
a. 支部合同勉強会2017（3人）  
（a）小児疾患～頭部外傷～  
済生会川口総合病院 戸澤 僚太  
（b）破裂動脈瘤におけるCoiling術  
イムス三芳総合病院 高田 博邦  
（c）読影力アップでスキルアップ 外傷初期  
診療～IVRまで  
埼玉医科大学総合医療センター 小濱 大
- (ウ) 求人広告  
国保町立小鹿野中央病院 1人
- (2) 会誌2019年1月255号について報告した。  
ア. 原稿締め切り予定：平成30年11月27日（火）  
イ. 内容  
（ア）誌上講座  
a. 支部合同勉強会2017（3人）  
（a）あなたは気づきますか？～乳癌のサイン～

- 熊谷総合病院 亀山 枝理  
 (b) 急性腹症について～虫垂炎をマスターしてスキルアップ～  
 越谷市立病院 村本 圭祐  
 (c) 肝細胞癌 肝切除における手術支援画像を作ってみよう  
 彩の国東大宮メディカルセンター 小野寺 将真  
 b. Cone Beam CT 研究会 2018 掲載予定 (1月号と5月号で分割掲載予定)
- (3) 会誌 2019 年 5 月 256 号について報告した。  
 ア. 内容  
 (ア) 誌上講座  
 a. 骨軟部撮影セミナー 2018 (4人)  
 (a) 新しい画像処理パラメータの画質評価  
 済生会川口総合病院 内藤 完大  
 (b) 撮影室での安全な移乗～脊椎損傷者のトランスファー  
 国立リハビリテーションセンター病院 肥沼 武司  
 (c) 整形外科領域における EI 値による至適撮影条件の管理法  
 済生会川口総合病院 岡田 翔太  
 (d) 重力ストレス撮影による足関節回外外旋骨折の評価  
 上尾中央総合病院 茂木 大哉  
 b. Cone Beam CT 研究会 2018 掲載予定
- (4) 会誌 2019 年 7 月 257 号について報告した。  
 ア. 内容  
 (ア) 誌上講座  
 a. 骨軟部撮影セミナー 2018 (4人)  
 (a) 脊椎 MRI の基礎  
 東京メディカルクリニック 荒木 智一  
 (b) 日常検査から考える脊椎 MRI- 更なるスキルアップのために -  
 済生会川口総合病院 丸 武史  
 (c) 小児外傷撮影と固定方法  
 埼玉県立小児医療センター 持田 朋之  
 (d) 当院における小児全身骨撮影項目の検討 - 子ども虐待対応・医学診断ガイドをふまえて -  
 埼玉医科大学 新井 舞
- (5) 会誌 2019 年 10 月 258 号について報告した。  
 ア. 内容  
 (ア) 誌上企画  
 a. 骨軟部撮影セミナー 2018 (3人)  
 (a) DRL (診断参考レベル) を測定してみても～整形外科領域～  
 さいたま市立病院 福田 栗  
 (b) 散乱線補正処理技術の活用法  
 埼玉医科大学病院 堀切 直也  
 (c) 良肢位を考慮した肩関節撮影  
 春日部市立医療センター 工藤 年男
- (6) 会誌 2020 年 1 月 259 号について報告した。  
 ア. 内容  
 (ア) 誌上企画  
 ③ トモシンセシスを用いた乳がん画像診断～現状と課題～  
 慶應義塾大学病院 根本 道子
- (7) 委員会日程について報告した。  
 ア. 編集情報委員会  
 (ア) 第 2 回 2018 年 9 月 4 日 (火)  
 (イ) 第 3 回 2018 年 11 月 6 日 (火)  
 (ウ) 第 4 回 2019 年 1 月 16 日 (水)  
 (エ) 第 5 回 2019 年 3 月 5 日 (火)  
 a. 場所: 技師会事務所 2F  
 b. 時間: 19:00 から  
 c. 内容: 会誌・校正企画、ホームページなど
- イ. 企画班  
 (ア) 第 3 回 2018 年 11 月 8 日 (木)  
 a. 場所: 技師会事務所 2F  
 b. 時間: 19:30 から  
 c. 内容: 会誌企画など
7. 編集・情報 (清水)  
 (1) 会員用 Web サイトについて掲載および更新を行った。  
 ア. 平成 30 年度第 2 回関東 Angio 研究会 5 周年記念セミナー  
 イ. 第 71 回 埼玉 CT Technology Seminar 学術集会  
 ウ. 第 42 回 SAITAMA MRI Conference のご案内  
 エ. 2018 年度 MRI 基礎講習会のお知らせとフォーム作成  
 オ. 第 69 回 埼玉 CT Technology Seminar 開催のご案内  
 カ. 第 26 回 CT 関連情報研究会のご案内  
 キ. 第 6 回 Smic セミナー (関東医療情報連合会) のご案内  
 ク. 第 70 回 埼玉 CT Technology Seminar 開催のご案内  
 ケ. 第 2 回埼玉乳がん検診研究会  
 コ. 第五支部 情報交換会のお知らせ  
 サ. 第 348 回 循環器画像技術研究会のお知らせ  
 シ. 第 2 回 第四支部勉強会のお知らせ  
 ス. 乳腺画像読影セミナー (初級編) のお知らせとフォーム作成
- (2) メールマガジンについて、以下の作業を行った。  
 ア. メルマガ登録: 1 件

8. 学術（今出）

- (1) 平成30年度 第3回学術委員会を開催した。
  - ア. 日時：平成30年8月21日（火）  
19：00から21：00
  - イ. 場所：技師会センター 2階会議室
  - ウ. 添付資料① 第3回学術委員会議事録
- (2) 第35回日本診療放射線技師学術大会の準備・進捗状況を報告した。
  - ア. ソニックシティに会場予約申し込みを行った。  
申込み締め切り日時：平成30年8月24日（金）
  - イ. 大会ポスター
  - ウ. 添付資料②
- (3) 第5回 DR計測セミナーを開催した。
  - ア. 日時：平成30年8月26日（日）
  - イ. 場所：済生会川口総合病院
  - ウ. 参加人数：11人
  - エ. 添付資料③ 開催報告および収支決算
- (4) CT認定講習会 ～入門編および取得者向け～を開催した。
  - ア. 日時：平成30年8月29日（水）
  - イ. 場所：浦和コミュニティーセンター
  - ウ. 参加人数：入門編 32人、取得者向け3人
  - エ. 添付資料④ 開催報告
- (5) 第78回日本消化器がん検診学会関東甲信越地方会放射線ワークショップに演者として参加した。
  - ア. 日時：平成30年9月2日（日）  
14：00から16：00
  - イ. 会場：栃木県総合文化センター 第2会場（特別会議室）
  - ウ. 主題：胃X線検査の裾野を拓げる教育体制
  - エ. 演題名：埼玉県診療放射線技師会の教育体制と上部消化管検査の被ばくの最適化に向けて
- (6) 平成30年度学術事業について、今後の予定を報告した。
  - ア. 学術講演会 ～乳腺編～
    - (ア) 日時：平成30年6月24日（日）
    - (イ) 会場：さいたま赤十字病院
  - イ. DR計測セミナー
    - (ア) 日時：平成30年8月26日（日）
    - (イ) 会場：済生会川口総合病院
  - ウ. CT認定講習会 ～入門編および取得者向け～
    - (ア) 日時：平成30年8月29日（水）
    - (イ) 会場：浦和コミュニティーセンター
  - エ. 乳腺画像読影セミナー（初級編）
    - (ア) 日時：平成30年10月14日（日）
    - (イ) 会場：さいたま赤十字病院
  - オ. 基礎講習 消化管撮影「主催：JART」
    - (ア) 日時：平成30年11月11日（日）

- (イ) 会場：さいたま赤十字病院
- カ. CT認定講習会
  - (ア) 日時：平成30年11月11日（日）
  - (イ) 会場：済生会川口総合病院
- キ. MRI基礎講習会
  - (ア) 日時：平成30年11月18日（日）
  - (イ) 会場：済生会川口総合病院
- ク. 胸部認定講習会
  - (ア) 日時：平成30年11月25日（日）
  - (イ) 会場：済生会川口総合病院
- ケ. Freedセミナー
  - (ア) 日時：平成30年12月1日（土）
  - (イ) 会場：上尾中央総合病院
- コ. 乳腺セミナー ～基礎編～
  - (ア) 日時：平成31年1月20日（日）
  - (イ) 会場：さいたま赤十字病院
- サ. 学術ナイトセミナー ～線量管理編～
  - (ア) 日時：平成31年1月25日（金）
  - (イ) 会場：桶川市民ホール 響の森 プチホール
- シ. 研究発表支援セミナー
  - (ア) 日時：平成31年2月2日（土）
  - (イ) 会場：パイオランドホテル
- ス. CT・胸部認定試験
  - (ア) 日時：平成31年2月頃を予定
  - (イ) 会場：未定
- セ. 救急撮影ケーススタディー
  - (ア) 日時：平成31年3月頃を予定
  - (イ) 会場：未定
- ソ. 第35回日本診療放射線技師学術大会
  - (ア) 日時：平成31年9月14日(土)から16日(月)
  - (イ) 会場：大宮ソニックシティ

9. 公益（佐々木）

- (1) 埼玉県内におけるDRL調査について報告した。
    - ア. 現在、13施設から回答あり。（目標60施設）
    - イ. アンケートをホームページからダウンロード可能。
  - (2) 被ばく相談について報告した。  
7月1件、8月2件
  - (3) 放射線特別授業について報告した。  
さいたま市教育委員会へさいたま市内中学校宛案内文を送付
  - (4) 平成30年度日本診療放射線技師学術大会について報告した。
    - ア. 2演題示説発表の時間が確定した
      - (ア) 演題名：小中学生を対象とした「3D画像による人体解剖学体験講座」を開催して
- 演者：さいたま赤十字病院 大河原 侑司

発表日時：9月23日(日)11:10から11:40

(イ) 演題名：職能団体が行なう効率的かつ教育的なMailによる被ばく相談体制構築の一考察

演者：白岡中央総合病院：石田 仁子

発表日時：9月23日(日)10:55から11:31

(5) 第3回公益委員会会議を開催した。

ア. 日時：平成30年8月28日(火)

イ. 場所：埼玉県診療放射線技師会事務所2階

ウ. 内容：議事録参照

(6) 今後の予定について報告した。

ア. リレーフォーライフ2018

(ア) 日時：2018年9月15日(土)、16日(日)

#### 10. 公益(芦葉)

報告事項無し。

#### 11. 財務(潮田)

(1) 顧問税理士の月次監査を受けた。

ア. 日程：平成30年7月28日(土)

イ. 日程：平成30年8月30日(木)

(2) 日本診療放射線技師学術大会用口座を開設し、平成30年8月30日に日本診療放射線技師会へ日本診療放射線技師学術大会仮払交付請求書を発送した。

(3) 平成30年9月3日に日本診療放射線技師会より仮払交付請求書受領の連絡があった。

#### 12. 第一支部(双木)

(1) 今後の予定を報告した。

ア. 第1回地区勉強会

(ア) 日時：平成30年10月9日(火)  
19:00から21:00

(イ) 場所：浦和コミュニティセンター 15集会室

(ウ) 内容：未定

イ. 浦和区健康まつり

(ア) 日時：平成30年11月4日(日)  
10:00から15:00

(イ) 場所：浦和コミュニティセンター

(ウ) 内容：「あなたの骨は大丈夫？」骨密度測定

ウ. 平成30年度支部合同勉強会 in 熊谷

(ア) 日時：平成30年11月10日(土)

(イ) 場所：森林公園 四季の湯温泉 ホテル・ヘリテージ

#### 13. 第二支部(大西)

(1) 循環器CTセミナー2018(第2支部・バイエル薬品共催)を開催した。

ア. 日時：平成30年8月25日(土)

イ. 場所：浦和コソココミュニティプラザ7Fホール  
参加者：144人

エ. 内容

(ア) 技術講演『Aquilion ONEの期外収縮症例と不整脈制御機能の有用性』

a. 座長 越谷市立病院 関根 貢

b. 講師 高瀬クリニック 高柳 知也

(イ) ランチョンセミナー『心臓CT最新技術報告』

a. 座長 東京ベイ・浦安市川医療センター

前川 典子

b. フィリップスエレクトロニクスジャパン

小藺井 剛

c. シーメンス・ジャパン

松浦 孝俊

d. キヤノンメディカルシステムズ

天野 清香

e. GEヘルスケア・ジャパン

紫藤 尚利

f. アミン株式会社

明福 義昭

(ウ) セッションI

a. 座長 AIC八重洲クリニック 舘林 正樹

b. 知っているようで知らない心臓解剖基礎知識  
小川赤十字病院 高井 太市

c. TAVI術前計測～Bicuspid Aortic Valve編～  
東京ベイ・浦安市川医療センター 小島 基揮

d. 当院におけるAVP術前シミュレーション  
～新しい技術を用いて～

上尾中央総合病院 内田 瑛基

(エ) セッションII『Immediate Cardiac Life Support～患者急変、あなたの役割はなんですか～』

a. 座長 AIC八重洲クリニックつくば画像検査センター 吉田 諭史

b. 講師 上尾中央総合病院 佐々木 健

(オ) 『日本診療放射線技師会の法改正への取り組みと展望』

日本診療放射線技師会理事 富田 博信

(カ) 技術講演『循環器領域 術前画像支援の働き方改革～Physiology & Structure～』

a. 座長 江戸川病院 佐藤 英幸

b. 講師 小倉記念病院 中村 義隆

(キ) 特別講演『心臓CT画像を使った3DプリンティングとAIの可能性!』

a. 座長 石心会川崎幸病院 石田 和史

上尾中央総合病院 仲西 一真

b. 講師 桜橋渡辺病院 心臓・血管センター  
画像診断科長 小山 靖史 先生

(2) 今後の予定を報告した。

ア. 平成30年度第4回勉強会

(ア) 日時：平成30年9月27日(木)19:00から

(イ) 場所：国立障害者リハビリテーションセンター



- イ. 平成 30 年度第 5 回勉強会
  - (ア) 日時：平成 30 年 10 月 25 日(木)18：45 から
  - (イ) 場所：国立障害者リハビリテーションセンター
- ウ. 平成 30 年度支部合同勉強会 in 熊谷
  - (ア) 日時：平成 30 年 11 月 10 日(土)
  - (イ) 場所：森林公園 四季の湯温泉 ホテル・ヘリテイジ
- エ. 平成 30 年度第 6 回勉強会
  - (ア) 日時：平成 30 年 11 月 22 日(木)19：00 から
  - (イ) 場所：国立障害者リハビリテーションセンター
- オ. 骨軟部撮影セミナー 2019 (SART・TART 支部合同勉強会)
  - (ア) 日時：平成 31 年 2 月 24 日(日)
  - (イ) 場所：JR 東京総合病院

14. 第三支部 (山岸)

- (1) 第三支部納涼会を開催した。
  - ア. 開催日時：平成 30 年 7 月 21 日(土)19：30 から
  - イ. 開催場所：GRILL&BEER SAIBOKU 川越店
  - ウ. 参加人数：42 人
- (2) リレー・フォー・ライフ川越 2018 支部役員打ち合わせを開催した。
  - ア. 開催日時：平成 30 年 8 月 17 日(金)18：00 から
  - イ. 開催場所：埼玉医科大学国際医療センター 核医学検査室
  - ウ. 参加人数：4 人
- (3) 第 32 回川越市健康まつり 第 2 回実行委員会を開催した。
  - ア. 開催日時：川越市総合保健センター 3 階研修室
  - イ. 開催日時：平成 30 年 8 月 20 日(月) 13：15 から 15：00
  - ウ. 参加人数：20 人
- (4) 今後の予定を報告した。
  - ア. リレー・フォー・ライフ川越 2018
    - (ア) 開催日時：平成 30 年 9 月 15 日(土) 13：00 から 16 日(日) 13：00
    - (イ) 開催場所：川越水上公園 芝生広場
    - (ウ) 内 容：がん征圧に向けたチャリティー活動
  - イ. 第三支部ボウリング大会
    - (ア) 開催日時：平成 30 年 10 月 19 日(金) 19：30 から
    - (イ) 開催場所：川越ボウリングセンター
    - (ウ) 内 容：支部会員親睦
  - ウ. 第 32 回川越市健康まつり
    - (ア) 開催日時：平成 30 年 11 月 4 日(日) 10：00 から 15：00
    - (イ) 開催場所：ウエスタ川越 多目的ホール 他
    - (ウ) 内 容：医療画像展、パネル展示、骨密度測定など

- エ. 支部合同勉強会
  - (ア) 開催日時：平成 30 年 11 月 10 日(土)
  - (イ) 開催場所：四季の湯温泉ホテルヘリテイジ
  - (ウ) 内 容：研究発表、講演、懇親会

15. 第四支部 (齋藤)

- (1) 第四支部納涼会を開催した。
  - ア. 日時：平成 30 年 7 月 27 日(金) 19：00 から
  - イ. 場所：旬彩ダイニング 浪漫 熊谷市宮前町 2-95
  - ウ. 参加者：55 人
- (2) 今後の予定を報告した。
  - ア. 第四支部 勉強会
    - (ア) 日時：平成 30 年 9 月 27 日(木) 18：30 から
    - (イ) 場所：さくらめいと 第 1 会議室
    - (ウ) 内容：MRI
  - イ. 第四支部 役員会
    - (ア) 日時：平成 30 年 9 月 27 日(木)20：30 から
    - (イ) 場所：さくらめいと 第 1 会議室
    - (ウ) 内容：深谷健康まつり、支部合同勉強会、忘年会等
  - ウ. 平成 30 年度 第 13 回 医療画像展「深谷市福祉健康まつり」
    - (ア) 日時：平成 30 年 10 月 28 日(日) 10：00 から 15：00
    - (イ) 場所：深谷市総合体育館及びその周辺
    - (ウ) 内容：パネル展示、骨密度測定、被ばく相談、スーパーボールつりなど
- エ. 支部合同勉強会
  - (ア) 日時：平成 30 年 11 月 10 日(土) 12：30 から
  - (イ) 場所：森林公園 四季の湯温泉 ホテル・ヘリテイジ  
〒360-0103 埼玉県熊谷市小江川 228  
TEL：048-536-1212 FAX：048-536-5927

16. 第五支部 (矢崎)

- (1) 支部情報交換会を開催した。支部情報交換会
  - ア. 日時：平成 30 年 6 月 28 日(木)
  - イ. 場所：春日部市民活動センター 4F
  - ウ. 内容：
    - (ア) 股関節領域における外傷性疾患について  
春日部市立医療センター 放射線科 武内 健太
    - (イ) 変形性膝関節症について  
春日部市立医療センター 放射線科 佐瀬 優治
- (2) 支部情報交換会を開催した。支部情報交換会
  - ア. 日時：平成 30 年 7 月 26 日(木)
  - イ. 場所：春日部市民活動センター 4F
  - ウ. 内容：『新人～ベテラン技師まで、今さら聞けないこと』

- (ア) 一般撮影編：確認を目的とした胸腹部撮影について  
 済生会栗橋病院 放射線技術科 渡邊 城大
- (イ) CT 編：CT 検査で初学～中級者に聞いておいてほしい4症例  
 済生会栗橋病院 放射線技術科 内海 将人
- (3) 支部情報交換会を開催した。支部情報交換会  
 ア. 日時：平成30年8月23日(木)  
 イ. 場所：春日部市民活動センター 4F  
 ウ. 内容：  
 (ア) MRECの基礎と実践  
 草加市立病院 医療技術部 放射線科 佐藤 広崇  
 (イ) 足関節UTEの検討  
 草加市立病院 医療技術部 放射線科 加藤 広一  
 (ウ) 認知症に対する当院の脳SPECT検査の現状  
 草加市立病院 医療技術部 放射線科 蓮見 えりか
- (4) 今後の予定を報告した。  
 ア. 支部情報交換会  
 (ア) 日時：平成30年9月27日(木)  
 (イ) 場所：春日部市民活動センター 4F  
 イ. 支部情報交換会  
 (ア) 日時：平成30年10月25日(木)  
 (イ) 場所：春日部市民活動センター 4F  
 ウ. 越谷市民祭り  
 (ア) 日時：平成30年10月28日(日)  
 (イ) 場所：越谷市庁舎内
17. 第六支部(山口)
- (1) 第六支部第2回技術交流会を開催した。  
 ア. 日時：平成30年7月12日(木)  
 イ. 場所：埼玉県立小児医療センター8階 地域医療教育センター  
 ウ. 内容：『がんの全身検索 ～基礎から先端技術～』  
 (ア) PET-CT 日本メジフィジックス(株) 饗庭 一博  
 (イ) 骨シンチ 上尾中央総合病院 岡藤 由香  
 (ウ) DWIBS 上尾中央総合病院 石川 広樹
- エ. 参加人数：43人
- (2) 納涼会を開催した。  
 ア. 日時：平成30年7月26日(木)  
 イ. 場所：氷温熟成鶏と釜飯 かまどか 大宮店  
 埼玉県さいたま市大宮区 桜木町 1-1-10  
 OZ SAKURA ビル5階  
 ウ. 参加人数：36人
- (3) 今後の予定を報告した。  
 ア. 第2回支部役員会  
 (ア) 日時：平成30年9月13日(木)
- (イ) 場所：埼玉県立小児医療センター 会議室 6-1  
 (ウ) 内容：彩の国いきいきフェスティバル、定期講習会
- イ. 第2回第六支部定期講習会  
 (ア) 日時：平成30年10月18日(木)  
 (イ) 場所：埼玉県立小児医療センター8階 地域医療教育センター  
 (ウ) 内容：『術前3D作成について(仮)』  
 a. 頭部領域：東大宮メディカルセンター 小保方 駿  
 b. 腹部領域：埼玉県立がんセンター 松本 智尋  
 c. 3D作成の注意点とデュアルエネルギーの臨床応用：深谷赤十字病院 齋藤 幸夫
- 第3. 審議・承認事項**
- 行田市市民フォーラム2018に参画し医療画像展の開催に際し、予算案の承認および骨密度測定装置、展示パネル、のぼり、タブレットの貸出しについて、資料を基に審議し承認した。(議案書番号：理-25)承認
  - 平成30年度支部合同勉強会の開催について、資料を基に審議し承認した。(議案書番号：理-26)承認
  - 第1回SART学術ナイトセミナーの開催について、資料を基に審議し承認した。(議案書番号：理-27)承認
  - 新入会の承認について、資料を基に審議し承認した。(議案書番号：理-28)承認
- 配布資料(メール配信を含む)
- 会長資料
  - 総務資料
  - 財務資料
  - 編集・情報委員会資料
  - 学術委員会資料
  - 公益委員会資料
  - 各支部資料(第一支部、第二支部、第三支部、第四支部、第五支部、第六支部)
  - 議案書
- 本会議の議決を証明するために、議事録署名人において記名押印します。
- 平成30年9月6日(木)
- 議事録署名人 田中 宏(押印略)  
 橋本 里見(押印略)

## 平成 30 年度 第 2 回常務理事会議事録 (抄)

日時：平成 30 年 10 月 4 日(木)18：45～19：15  
場所：公益社団法人埼玉県診療放射線技師会事務所

出席者：会長：田中 宏  
副会長：堀江 好一、富田 博信  
常務理事：今出 克利、八木沢 英樹、  
結城 朋子、城處 洋輔、  
潮田 陽一、佐々木 健

熊谷総合病院 亀山 枝理  
急性腹症について～虫垂炎をマスターしてスキルアップ～

越谷市立病院 村本 圭祐  
肝細胞癌 肝切除における手術支援画像を作ってみよう

彩の国東大宮メディカルセンター 小野寺 将真

(3) ホームページ Web サイト 掲載および更新 (会員用) した。

ア. 第二支部 平成 30 年度第 4 回勉強会  
イ. 第二支部 平成 30 年度第 6 回勉強会  
ウ. 平成 30 年度 第 10 回 CT 認定講習会 のお知らせの掲載とフォーム作成

エ. 地元開催の全国大会で研究成果を発表しよう～研究発表支援セミナー～の掲載とフォーム作成  
オ. 第 7 回 Freed セミナーのご案内の掲載とフォーム作成

カ. 日本消化器画像診断情報研究会 第 31 回 東京大会のお知らせ平成 30 年度診療放射線技師基礎技術講習 (埼玉県) 消化管撮影講習会のお知らせ

キ. 第二支部 平成 30 年度第 5 回勉強会  
ク. 第 349 回 循環器画像技術研究会のお知らせ  
ケ. 第一支部 第 1 回勉強会のお知らせ  
コ. 平成 30 年度 第 17 回胸部認定講習会のお知らせとフォームの作成

サ. 第六支部 第 2 回定期講習会のお知らせ  
シ. 第五支部情報交換会のおしらせ  
ス. 第 5 回埼玉県大腸 CT 研究会 in KAWAGOE  
セ. 平成 30 年度 支部合同勉強会 in 熊谷  
ソ. 会誌「埼玉放射線」249 号の掲載

(4) Web サイト 掲載および更新 (一般用) した。  
ア. 会誌「埼玉放射線」249 号の掲載  
(5) メールマガジン No. 91 を配信した。

### 第 1. 議事録作成人 議事録署名人の選出

議長 田中 宏  
議事録署名人 田中 宏、堀江 好一  
議事録作成人 結城 朋子

と定めた。

議事録作成人、議事録署名人の選出につき、田中会長を議長に選出し、平成 30 年度第 2 回常務理事会を開催した。

### 第 2. 報告及び確認事項

#### 1. 会長 (田中)

- (1) 第 34 回日本診療放射線技師学術大会へ参加した。(山口)
  - ア. 日時：平成 30 年 9 月 21 日 (金) から 23 日 (日)
  - イ. 場所：下関
- (2) ドクターネットへ見学に行った。
  - ア. 日時：平成 30 年 10 月 1 日 (月)
  - イ. 場所：浜松町ドクターネット事務所
- (3) 公衆衛生知事表彰を以下の会員が受賞した。
  - ア. 受賞者：山崎富雄氏、間山金太郎氏
  - イ. 表彰式：平成 30 年 10 月 29 日 (月)
- (4) 埼玉県知事表彰を以下の会員が受賞した。
  - ア. 受賞者：富田博信氏
  - イ. 表彰式：平成 30 年 11 月 14 日 (水)

#### 2. 編集情報 (八木沢)

- (1) 会誌 10 月 254 号発送について
  - ア. 発送予定 10 月 18 日 (木)
- (2) 会誌 1 月 255 号について
  - ア. 原稿締切予定：11 月 27 日 (火)
  - イ. 内容
    - (ア) 誌上講座  
支部合同勉強会 2017 (3 人) 依頼状郵送済  
あなたは気づきますか?～乳癌のサイン～

#### 3. 学術 (今出)

- (1) 第 34 回日本診療放射線技師学術大会の視察を行った。
  - ア. 日時：平成 30 年 9 月 21 日 (金) から平成 30 年 9 月 23 日 (日)
  - イ. 場所：海峡メッセ下関、下関市生涯学習プラザ
  - ウ. 大会概要
    - (ア) 大会名称 第 34 回日本診療放射線技師学術大会 第 6 回アジア放射線治療シンポジウム

- (イ) 大会テーマ 国民と共にチーム医療を推進しようー時代の潮流を見極めるー
- (ウ) 開催会場 海峡メッセ下関 〒750-0018  
山口県下関市豊前田町3丁目3-1  
下関市生涯学習プラザ 〒750-0016 山口県  
下関市細江町3-1-1
- (エ) 開催団体 主催：公益社団法人 日本診療放射線技師会  
共催：一般社団法人 山口県診療放射線技師会
- (オ) 参加者数 約2,000人(懇親会参加者：約470人)
- (2) 第35回JCRT第1回実行委員会を開催した。  
ア. 日時：平成30年9月25日(火)19:00～20:00  
イ. 場所：技師会事務所 2階会議室
- (3) 第35回JCRT第1回実行委員会を開催した。
- (4) 平成30年度第4回学術委員会を開催した。  
ア. 日時：平成30年9月25日(火)20:00～21:30  
イ. 場所：技師会事務所 2階会議室公益
- (5) 大宮ソニックシティー担当者と打ち合わせを行った。  
ア. 日時：平成30年10月3日(水)  
イ. 場所：大宮ソニックシティー 産業文化センター  
ウ. 参加者：今出、竹内、宮野  
エ. 第35回JCRTの概算見積り書の見直し
4. 公益(佐々木)
- (1) 第2回公益委員会を開催した。  
ア. 日時：平成30年8月28日(火)  
イ. 場所：技師会事務所2階会議室
- (2) リレーフォーライフ2018に参加した。  
ア. 日時：平成30年9月15(土)16日(日)  
イ. 場所：川越水上公園  
ウ. 参加者：公益委員11人(正確な人数は後日報告書とともに)
- (3) 平成30年度日本診療放射線技師学術大会に以下

の2演題の示説発表を行った。

- ア. 小中学生を対象とした「3D画像による人体解剖学体験講座」を開催して

さいたま赤十字病院 大河原 侑司

- イ. 職能団体が行う効率のかつ教育的なMailによる被ばく相談体制構築の一考察

白岡中央総合病院 石田 仁子

#### 5. 財務(潮田)

- (1) 顧問税理士の月次監査を受けた。

ア. 日程：平成30年3月17日(土)

- (2) 日本診療放射線技師学術大会用口座に9月20日付で日本診療放射線技師会から仮払金の入金があった。

#### 第3. 審議・承認事項 なし

次回、平成30年度第3回常務理事会予定 平成30年12月6日(木)

配布資料(メール配信を含む)

- (1) 会長資料
- (2) 編集情報資料
- (3) 学術資料
- (4) 公益資料
- (5) 財務資料
- (6) 議事録

本会議の議決を証明するために、議事録署名人において記名押印します。

平成30年10月4日

議事録署名人 田中 宏(押印略)  
堀江 好一(押印略)



公益社団法人埼玉県診療放射線技師会

平成 29・30 年度役員名簿

役職名	氏名	勤務先	勤務先電話	技師会メール
会長	田中 宏	埼玉県立小児医療センター	048-601-2200	h-tanaka@sart.jp
副会長	堀江 好一	JCHO さいたま北部医療センター	048-663-1671	k-horie@sart.jp
副会長	富田 博信	済生会川口総合病院	048-253-1551	h-tomita@sart.jp
常務理事(総務)	結城 朋子	済生会川口総合病院	048-253-1551	t-yuuki@sart.jp
常務理事(総務)	城處 洋輔	済生会川口総合病院	048-253-1551	y-kidokoro@sart.jp
常務理事(財務)	潮田 陽一	埼玉医科大学総合医療センター	049-228-3593	y-ushioda@sart.jp
常務理事(学術)	今出 克利	さいたま市民医療センター	048-626-0011	k-imade@sart.jp
常務理事(編集・情報)	八木沢英樹	JCHO 埼玉メディカルセンター	048-832-4951	h-yagisawa@sart.jp
常務理事(公益)	佐々木 健	上尾中央総合病院	048-773-1111	t-sasaki@sart.jp
理事(学術)	山田 智子	さいたま赤十字病院	048-852-1111	s-okada@sart.jp
理事(学術)	寺澤 和晶	さいたま赤十字病院	048-852-1111	kazuaki-terasawa@sart.jp
理事(学術)	中根 淳	埼玉医科大学総合医療センター	049-228-3400	j-nakane@sart.jp
理事(編集・情報)	清水 邦昭	深谷赤十字病院	048-571-1511	k-shimizu@sart.jp
理事(公益)	芦葉 弘志	丸山記念総合病院	048-757-3511	h-ashiba@sart.jp
理事(総務)第一支部	双木 邦博	さいたま市立病院	048-873-4111	k-namiki@sart.jp
理事(総務)第二支部	大西 圭一	所沢ハートセンター	042-940-8611	k-onishi@sart.jp
理事(総務)第三支部	山岸 正和	埼玉医科大学国際医療センター	042-984-4111	masakazu-yamagishi@sart.jp
理事(総務)第四支部	齋藤 幸夫	深谷赤十字病院	048-571-1511	y-saito@sart.jp
理事(総務)第五支部	矢崎 一郎	春日部市立病院	048-735-1261	i-yazaki@sart.jp
理事(総務)第六支部	山口 明	埼玉県立小児医療センター	048-601-2200	akira-yamaguchi@sart.jp

監事・顧問

役職名	氏名	勤務先	勤務先電話	技師会メール
監事	橋本 里見	JCHO 東京新宿メディカルセンター	03-3269-8111	s-hashimoto@sart.jp
監事	鈴木 正人	埼玉県県会議員		m-suzuki@sart.jp
顧問	小川 清			k-ogawa@sart.jp
顧問税理士	増田 利治	増田利治税理士事務所	048-649-1386	

総務・財務委員会

役職名	氏名	勤務先	勤務先電話	技師会メール
委員長	結城 朋子	済生会川口総合病院	048-253-1551	t-yuuki@sart.jp
副委員長	城處 洋輔	済生会川口総合病院	048-253-1551	y-kidokoro@sart.jp
副委員長	潮田 陽一	埼玉医科大学総合医療センター	049-228-3593	y-ushioda@sart.jp
委員	堀江 好一	JCHO さいたま北部医療センター	048-663-1671	k-horie@sart.jp
委員	富田 博信	済生会川口総合病院	048-253-1551	h-tomita@sart.jp
委員	双木 邦博	さいたま市立病院	048-873-4111	k-namiki@sart.jp
委員	大西 圭一	所沢ハートセンター	042-940-8611	k-onishi@sart.jp
委員	山岸 正和	埼玉医科大学国際医療センター	042-984-4111	masakazu-yamagishi@sart.jp
委員	齋藤 幸夫	深谷赤十字病院	048-571-1511	y-saito@sart.jp
委員	矢崎 一郎	春日部市立病院	048-735-1261	i-yazaki@sart.jp
委員	山口 明	埼玉県立小児医療センター	048-601-2200	akira-yamaguchi@sart.jp
委員	田中 達也	小川赤十字病院	0493-72-2333	t-tanaka@sart.jp
委員	矢部 智	越谷市立病院	048-965-2221	s-yabe@sart.jp
委員	佐々木 剛	埼玉医科大学病院	049-276-1264	tsuyoshi-sasaki@sart.jp

## 学術委員会

役職名	氏名	勤務先	勤務先電話	技師会メール
委員長	今出 克利	さいたま市民医療センター	048-626-0011	k-imade@sart.jp
副委員長	寺澤 和晶	さいたま赤十字病院	048-852-1111	kazuaki-terasawa@sart.jp
副委員長	中根 淳	埼玉医科大学総合医療センター	049-228-3400	j-nakane@sart.jp
副委員長	山田 智子	さいたま赤十字病院	048-852-1111	s-okada@sart.jp
委員	富田 博信	済生会川口総合病院	048-253-1551	h-tomita@sart.jp
委員	栗田 幸喜	済生会栗橋病院	0480-52-3611	k-kurita@sart.jp
委員	土田 拓治	済生会川口総合病院	048-253-1551	t-tsuchida@sart.jp
委員	佐々木 健	上尾中央総合病院	048-773-1111	t-sasaki@sart.jp
委員	大森 正司	さいたま赤十字病院	048-852-1111	s-omori@sart.jp
委員	城處 洋輔	済生会川口総合病院	048-253-1551	y-kidokoro@sart.jp
委員	近藤 敦之	埼玉医科大学病院	0492-76-1264	a-kondou@sart.jp
委員	滝口 泰徳	上尾中央総合病院	048-773-1111	y-takiguchi@sart.jp
委員	伊藤 寿哉	埼玉石心会病院	04-2953-6611	t-itou@sart.jp
委員	大根田 純	埼玉医科大学総合医療センター	049-228-3400	jun-oneda@sart.jp
委員	亀山 枝里	熊谷総合病院	048-521-0065	eri-kameyama@sart.jp
委員	佐藤 浩彰	埼玉医科大学総合医療センター	049-228-3400	hiroaki-sato@sart.jp
委員	持田 朋之	埼玉県立小児医療センター	048-601-2200	tomoyuki-mochida@sart.jp
委員	佐藤 克哉	埼玉県立小児医療センター	048-601-2200	katsuya-sato@sart.jp

## 編集・情報委員会

役職名	氏名	勤務先	勤務先電話	技師会メール
委員長	八木沢英樹	JCHO 埼玉メディカルセンター	048-832-4951	h-yagisawa@sart.jp
副委員長	清水 邦昭	深谷赤十字病院	048-571-1511	k-shimizu@sart.jp
委員	宮崎 雄二	北里大学メディカルセンター	048-593-1212	y-miyazaki@sart.jp
委員	潮田 陽一	埼玉医科大学総合医療センター	049-228-3593	y-ushioda@sart.jp
委員	肥沼 武司	国立障害者リハビリテーションセンター	042-995-3100	t-koinuma@sart.jp
委員	大友 哲也	埼玉医科大学総合医療センター	049-228-3400	t-otomo@sart.jp
委員	吉田 敦	熊谷総合病院	048-521-0065	a-yoshida@sart.jp
委員	豊留 章裕	医療法人志匠会品川志匠会病院	03-5781-0700	a-toyodome@sart.jp
委員	渡部 伸樹	さいたま赤十字病院	048-852-1111	nobuki-watanabe@sart.jp
委員	堀越 隆之	大宮シテイクリニック	048-645-1256	takayuki-horikoshi@sart.jp

## 編集・情報委員会（企画班委員）

役職名	氏名	勤務先	勤務先電話	技師会メール
委員	大西 圭一	所沢ハートセンター	042-940-8611	k-onishi@sart.jp
委員	河原 剛	埼玉医科大学総合医療センター	049-228-3593	takeshi-kawahara@sart.jp
委員	館林 正樹	医療法人豊智会 AIC 八重洲クリニック	03-6202-3370	masaki-tatebayashi@sart.jp
委員	眞壁 耕平	済生会川口総合病院	048-253-1551	k-makabe@sart.jp
委員	渡辺 高広	埼玉医科大学病院	049-276-1264	takahiro-watanabe@sart.jp

## 公益委員会

役職名	氏名	勤務先	勤務先電話	技師会メール
委員長	佐々木 健	上尾中央総合病院	048-773-1111	t-sasaki@sart.jp
副委員長	芦葉 弘志	丸山記念総合病院	048-757-3511	h-ashiba@sart.jp
委員	志藤 正和	済生会川口総合病院	048-253-1551	m-shito@sart.jp
委員	内海 将人	済生会栗橋病院	0480-52-3611	m-uchiiumi@sart.jp
委員	眞壁 耕平	済生会川口総合病院	048-253-1551	k-makabe@sart.jp
委員	矢島 慧介	上尾中央総合病院	048-773-1111	k-yajima@sart.jp
委員	豊留 章裕	医療法人志匠会品川志匠会病院	03-5781-0700	a-toyodome@sart.jp
委員	紀陸 剛志	埼玉医科大学病院	0492-76-1264	takashi-kiroku@sart.jp
委員	坂本 里紗	深谷赤十字病院	048-571-1511	risa-sakamoto@sart.jp
委員	大河原侑司	さいたま赤十字病院	048-852-1111	yuji-okawara@sart.jp
委員	石田 仁子	白岡中央総合病院	0480-93-0661	kimiko-ishida@sart.jp

## 正 会 員 入 会 申 込 書

年 月 日

公益社団法人埼玉県診療放射線技師会 会長殿

私は貴会の目的に賛同し、下記により入会したく会費を添えて申し込みます。

フリガナ		性 別 男・女	生	年	月	日
氏 名			西暦	年	月	日

<p style="text-align: center;">1. 2. それぞれに○をつけご回答ください</p> <p>1. 今回の入会は [<input type="checkbox"/>新入会 <input type="checkbox"/>再入会 <input type="checkbox"/>転入]</p> <p>2. <input type="checkbox"/>日本診療放射線技師会&amp;埼玉県診療放射線技師会へ入会  <input type="checkbox"/>埼玉県診療放射線技師会のみ入会</p>	転入前の 所属技師会	
--	---------------	--

フリガナ		TEL	—	—
勤務先名				
フリガナ	〒			
勤務先住所				
フリガナ	〒	TEL	—	—
自宅住所				
E-mail (携帯不可)				

会誌送付先	① 勤務先	所属支部（地区）
	② 自宅	

診療放射線 技師免許	国家試験	第	回	合格
	登録	第	号	年 月 日 登録

免許取得の 学歴	入学年月日	西暦	年	月
	卒業年月日	西暦	年	月
	学校			

関連分野の 最終学歴	学位	ある	なし
	学位記番号		
	授与年月		
	授与機関		



公益社団法人埼玉県診療放射線技師会  
〒331-0812 さいたま市北区宮原町 2-51-39  
TEL 048-664-2728  
FAX 048-664-2733

## 退会届

年 月 日

会員番号	日本診療放射線技師会
	埼玉県診療放射線技師会
会員名	印
退会理由	
退会希望日	年 月 日
会費納入状況	年度分まで納入済み

注) 規程により、埼玉県診療放射線技師会を退会すると日本診療放射線技師会も同時に退会となります。

### 決算処理

埼放技	
日放技	

会員異動届

ファックス送信票

下記の通り送信致しますので、よろしくお願い致します。

受信者	FAX番号：048-664-2733 公益社団法人埼玉県診療放射線技師会
送信者	氏名 _____
	施設名 _____
	〒 _____ 施設住所 _____

\*郵送の場合  
〒331-0812 さいたま市北区宮原町2丁目51番地39  
公益社団法人埼玉県診療放射線技師会  
電話：048-664-2728

公益社団法人埼玉県診療放射線技師会  
会員登録変更届

平成 年 月 日

ふりがな 届出会員名		支部名	支部
技師会番号			

①転出者は正確にご記入ください			
転出先	( ) 県へ転出	技師会費を ( ) 年度まで納入	
変更項目	<input type="checkbox"/> 印	②変更した項目をご記入ください	
	ふりがな 自宅住所	〒 - - TEL - -	
	ふりがな 勤務先名		
	ふりがな 勤務先住所	〒 - - TEL - -	
	ふりがな 改姓		
	支部変更	第 ( ) 支部を第 ( ) 支部に	
連絡先変更			

平成 30・31 年度

埼玉県診療放射線技師会  
日本診療放射線技師会など 年間スケジュール表

平成 30 年度 (1-3) 予定											
1 月		埼玉放技	日放技等	2 月		埼玉放技	日放技等	3 月		埼玉放技	日放技等
1	火			1	金			1	金	第 5 回救急撮影 ケーススタディ	
2	水			2	土	研究発表支援セミナー		2	土		
3	木			3	日			3	日		
4	金			4	月			4	月		
5	土			5	火			5	火		
6	日			6	水			6	水		
7	月			7	木	第 5 回 常務理事会		7	木	第 7 回 理事会	
8	火			8	金			8	金		
9	水			9	土			9	土		
10	木	第 6 回 理事会		10	日			10	日		
11	金	新春の集い		11	月			11	月		
12	土			12	火			12	火		
13	日			13	水			13	水		
14	月			14	木			14	木		
15	火			15	金	第 43 回 SMC		15	金		
16	水			16	土			16	土		
17	木			17	日			17	日		
18	金			18	月			18	月		
19	土			19	火			19	火		
20	日			20	水			20	水		
21	月			21	木			21	木		
22	火			22	金			22	金		
23	水			23	土	CT 認定試験		23	土		
24	木			24	日	骨軟部撮影セミナー 2019		24	日		
25	金	第 1 回 SART 学術ナイトセミナー		25	月			25	月		
26	土	胸部認定試験		26	火			26	火		
27	日			27	水			27	水		
28	月			28	木			28	木		
29	火							29	金		
30	水							30	土		
31	木							31	日		

平成 31 年度 (4-6) 予定											
4 月		埼玉放技	日放技等	5 月		埼玉放技	日放技等	6 月		埼玉放技	日放技等
1	月			1	水			1	土		
2	火			2	木			2	日		
3	水			3	金			3	月		
4	木			4	土			4	火		
5	金			5	日			5	水		
6	土			6	月			6	木		
7	日			7	火			7	金		
8	月			8	水			8	土		
9	火			9	木			9	日		
10	水			10	金			10	月		
11	木			11	土			11	火		
12	金			12	日			12	水		
13	土			13	月			13	木		
14	日			14	火			14	金		
15	月			15	水			15	土		
16	火			16	木			16	日		
17	水			17	金			17	月		
18	木			18	土			18	火		
19	金			19	日			19	水		
20	土			20	月			20	木		
21	日			21	火			21	金		
22	月			22	水			22	土		
23	火			23	木			23	日		
24	水			24	金			24	月		
25	木			25	土			25	火		
26	金			26	日			26	水		
27	土			27	月			27	木		
28	日			28	火			28	金		
29	月			29	水			29	土		
30	火			30	木			30	日		
				31	金						

## —編集後記—

会誌「埼玉放射線」をご覧の皆さま、新年明けましておめでとうございます。今年も会員の皆さまの有益となる情報を発信していけるよう八木沢委員長を中心にがんばりますので編集・情報委員会をよろしくお願ひ致します。

さて、平成最後の新年を迎え、5月には新元号となります。今後、ますます昭和生まれの診療放射線技師から平成生まれの診療放射線技師に置き換わり、20数年後には新元号の技師も誕生することでしょう。装置の進歩も目覚ましく、誰でもある程度のレベルの画像を担保できるようになるのではないのでしょうか。しかしながら、長年の経験や知識に基づいた放射線技術というものは一朝一夕で身に付くものではありません。「温故知新」新しい技術を学ぶ前に、もう一度基礎を振り返ってみてはいかがでしょうか。

(よっしー)

### 表紙の解説

## 「箱根からの富士山」

写真提供 肥沼 春人 氏

### 埼玉放射線 第255号

印刷 平成31年1月18日  
発行日 平成31年1月24日  
発行所 〒331-0812 さいたま市北区宮原町2-51-39  
公益社団法人埼玉県診療放射線技師会  
Eメールアドレス  
sart@beige.ocn.ne.jp  
発行人 公益社団法人埼玉県診療放射線技師会  
会長 田中 宏  
編集代表 八木沢 英樹  
編集委員 清水 邦昭 大友 哲也 吉田 敦  
宮崎 雄二 豊留 章裕 潮田 陽一  
渡部 伸樹 堀越 隆之 肥沼 武司  
表紙デザイン：肥沼 武司  
印刷 〒338-0007 さいたま市中央区円阿弥5-8-36  
望月印刷株式会社  
電話 048-840-2111

### 事務所

〒331-0812  
さいたま市北区宮原町2丁目51番39  
公益社団法人埼玉県診療放射線技師会  
電話 048-664-2728 FAX 048-664-2733  
Eメールアドレス sart@beige.ocn.ne.jp

事務局長 渡辺 弘  
事務員 植松 敏江  
勤務時間 9:00~12:00  
13:00~15:00





写真提供 「飯能のメッセにて」 肥沼 武司 氏



〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町2丁目51番39

公益社団法人埼玉県診療放射線技師会

TEL 048-664-2728

FAX 048-664-2733

<http://www.sart.jp>

[sart@beige.ocn.ne.jp](mailto:sart@beige.ocn.ne.jp)

領布価格 1,000円(会誌購読料は会費に含まれる)

